
GALACTIC YANAシリーズの共通の設定資料

4260

タテ書き小説ネット Byヒナプロジェクト

<http://pdfnovels.net/>

注意事項

このPDFファイルは「小説家になろう」で掲載中の小説を「タテ書き小説ネット」のシステムが自動的にPDF化させたものです。この小説の著作権は小説の作者にあります。そのため、作者または「小説家になろう」および「タテ書き小説ネット」を運営するヒナプロジェクトに無断でこのPDFファイル及び小説を、引用の範囲を超える形で転載、改変、再配布、販売することを一切禁止致します。小説の紹介や個人用途での印刷および保存はご自由にどうぞ。

【小説タイトル】

GALACTIC YANAシリーズの共通の設定資料

【NZコード】

N2498V

【作者名】

4260

【あらすじ】

GALACTIC YANAシリーズの共通の設定資料です。

- 四の戦旗 - <http://ncode.syosetu.com/n3966u/> - FOUR BATTLE FLAGS - の設定資料 <http://ncode.syosetu.com/n6030u/>

超能力形態（前書き）

GALACTIC YANAシリーズに登場する超能力の形態表です。

超能力形態

『超能力』

P S Iとも言つ。自然の力と大きな関係があるエネルギー体。トレパシーとテレキネシスをはじめとし、炎・雷・風・冷・水・光の6属性元素と創・地・虚の3種類の無属性による攻撃系統、回復や治療や能力上昇や防御や元素添加や不可視や浮遊などの補助系統、能力低下などの低下系統、状態異常などの状態異常系統、敵にかかっている補助超能力や味方にかかっている抑止超能力を解除する解除系統、敵の抑止や超能力を持つ敵の超能力を抑止する抑止系統、超能力駆使力や生命力を吸収する吸収系統、物を異空間に収納する。そこから召喚する召喚系統、そして、超能力駆使力を補充する補充系統に分けられる。超能力は、人間を含むほとんどの種族が持っている。

人間が超能力を駆使できるようになったのは遙か昔の超暦前70年（西暦2055年）にあつた人類の地球と旧文明時代での最終戦争、”炎界の一月”がきっかけであつた。戦争中とその直後、生存した人間（死者以外）は全員、超核兵器の核攻撃による強力な放射能を直接被爆や間接被爆した事によって、全身の全細胞が突然変異し、元素や物を操れる超能力を駆使できる体へと変化した。

これによつて、炎界の一月以後の人間はほぼ全員、超能力を駆使できているが、多くが微力か弱力である。

しかし、微力か弱力の者、あるいは駆使していない種族は、サイコクオーツや特殊な修行によつて、その力を増強したり、得る事が可能。しかし、命に大きく関わる物であるため、大変危険である。

異星人の場合は、遙か昔（主に文明の黎明期）にその異星人の星系の近くの超巨星が超新星爆発をした事によつて、惑星に降り注いだ、強力な放射能を浴びたことで全身の全細胞が突然変異を起こし、超能力を駆使できる体へ変化したと言われる。持つている異星人は

人間と同じように、多くが微力か弱力である。

最強の攻撃超能力は、創系であり、それを駆使している者は人間と異星人共にかなり少ない。

超能力は、人も異星人もそれぞれ持つているタイプが異なつてあり、皆それぞれタイプ違う。しかし、遺伝によつて先祖と全く 同じ物を駆使している者もいる事もある。

『段階』

超能力は基本的にそれぞれ、効果によつて？、？、？、？、？の5段階に分けられている。しかし、6階なのは、補助系統のライフヒールとライフリカバリーだけである。攻撃系統は究極型以外が？、？、？の4段階である。効果はほとんどが基本的に、？は基本型であり、範囲は単体／小範囲、？は強力なタイプであり、範囲は単体／中範囲、？はかなり強力なタイプであり、範囲は単体／広範囲、？は超強力なタイプで、範囲は単体／超広範囲である。また、攻撃系統にはこれらより上の究極段階がある。攻撃系統以外であるテレパシー・テレキネシス・補助系統（ライフヒールとライフリカバリー以外）・状態異常系統・低下系統・解除・抑止・吸収・補充は、5段階に分かれておらず、ほとんどが、？と？の2段階に分けられている。効果は、？が単体型、？が範囲内全体である。

『テレパシー』

弱力／強力な超能力を持つ超能力者なら誰でも持つている基本的な超能力。

人と動物の心を読む事、あるいは心と心で会話をする事・近い未来を予知する事・誰かの今の様子を見る事・透視・周囲の敵と邪気と危険を感じする事ができる。

また、超能力が強いほど、範囲や効果は高い。

<テレパシー>

マインドコミュニケーション

- 一体の人・異星人・動物・赤子などと心で会話をする。

マインドリーディング

- 一体の人・異星人・動物・赤子などの心を読む。

予知

- 近い未来の予知をする。

視る

- 誰かの今の様子を見る。

探す

- 誰かやある物のいる場合とある場合を探知する。

送る

- 遠くにいる誰かに自分の考えを送る。

透視

- 何かに妨げられている向こうの物や光景を透視して見る。

暗視

- 暗い場所を可視する。

赤外線視

- 暗い場所を赤外線で可視する。

ディテクティング

- 周囲の敵と邪気と危険を感知する。

ハイディテクティング

- 比較的遠くの敵と邪気と危険を探知する。

マインドコントロール

- 敵・人間・異星人・動物・機械などを洗脳する。調練も可能。
- 撮る

- ある物や様子をカメラのよつこはつきりと撮つて記憶する。

『テレキネシス』

念動とも言う。超能力者なら誰でも持っている基本的な超能力。念力で物を浮かす事と動かす事・動いている物を止める事・機械を操作する事が出来る。

テレパシーと同じく、超能力が強いほど、範囲や効果は高い。

＜念動＞

テレキネシス

- 念動で、物を念力で持ち上げたり動かしたり止めたりして自由自在に操作する。

＜操作＞

機械操作

- 一つの機械を念動で操作する。修理と停止とハッキングと誤作動と破壊も可能。

鍵操作

- 一つの鍵を鍵無しで、念動で操作する。

『攻撃系統』

念動の誘導による、炎・雷・風・冷・水・光の6属性元素と創・地・虚の3種類の無属性による攻撃超能力。

雷系は超能力者なら誰でも必ず駆使しており、駆使している量で、超能力の力の目盛りを表している超能力の力の目盛りもある。

最強の攻撃超能力は創系であり、それを駆使している者は人間と異星人共に少ない。

＜形状＞

?・?・?・?の4段階はそれぞれ、多くの形状があり、それらに変形することができる。単体から様々な範囲攻撃など、多彩であ

る。しかし、究極段階は決められた一つの形状（エクスプロージョンをベースとした形状）しかない。

ボルト

- 弹形状の攻撃。段階が上がるにつれて、威力と直径と全体の大きさが大きくなる。

キヤノン

- 直線状の波動形状の攻撃。段階が上がるにつれて、威力と直径が大きくなる。

ブレード

- 刃形状の攻撃。段階が上がるにつれて、威力と幅が大きくなる。

ディスクブレード

- 円盤形の刃形状の攻撃。段階が上がるにつれて、威力と幅が大きくなる。

ウェーブ

- 波形状の攻撃。段階が上がるにつれて、威力と幅と全体の大きさが大きくなる。

サークルウェーブ

- 竜巻形状の攻撃。段階が上がるにつれて、威力と幅と全体の大きさが大きくなる。

ラウンドウェーブ

- 自身の周囲に拡がる波形状の攻撃。段階が上がるにつれて、威力と範囲と全体の大きさが大きくなる。

トルネードウェーブ

- 自身の周囲に起こす竜巻型の波形状の攻撃。段階が上がるにつれて、威力と範囲と全体の大きさが大きくなる。

ボルトエストレア

- 沢山の弾形状の攻撃を範囲内に流星のように落として攻撃する流星形状の攻撃。段階が上がるにつれて、弾形状の攻撃の一つ一つの威力と直径と、攻撃範囲が大きくなる。

キヤノンエストレア

- 沢山の直線状の波動形状の攻撃を範囲内に流星のように落として攻撃する流星形状の攻撃。段階が上がるにつれて、直線状の波動形状の攻撃の一つ一つの威力と直径と、攻撃範囲が大きくなる。

エクスプロージョン

- 爆弾形状の攻撃。段階が上がるにつれて、爆弾の大きさと威力と爆発範囲が大きくなる。

【創系】

イーレムによる攻撃。対立する虚空系攻撃でかき消す事が可能。形状は、ボルト、キャノン、エクスプロージョンの3種類だけである。

エクス？

- 創系攻撃の一 段階。

エクス？

- 創系攻撃の二 段階。

エクス？

- 創系攻撃の三 段階。

エクス？

- 創系攻撃の四 段階。

ビッグバン

- 創系攻撃の究極段階。

【炎系】

火炎による攻撃。形状は、ボルト、キャノン、ブレード、ディスクブレード、ウェーブ、サークルウェーブ、ラウンドウェーブ、トルネードウェーブ、ボルトエストレア、エクスプロージョンの10種類である。

フェルド？

- 炎系攻撃の一 段階。

フェルド？

- 炎系攻撃の一 段階。

- 炎系攻撃の一 段階。

フェルド?

- 炎系攻撃の二 段階。

フェルド?

- 炎系攻撃の四 段階。

フレア

- 炎系攻撃の究極段階。

【雷系】

電撃による攻撃。形状は、ボルト、キヤノン、ブレード、ディスクブレード、ウェーブ、サークルウェーブ、ラウンドウェーブ、トルネードウェーブ、ボルトエストレア、キヤノンエストレア、エクスプロージョンの11種類である。キヤノンエストレアは落雷である。

ライザー?

- 雷系攻撃の一 段階。

ライザー?

- 雷系攻撃の二 段階。

ライザー?

- 雷系攻撃の三 段階。

ライザー?

- 雷系攻撃の四 段階。

コロナ

- 雷系攻撃の究極段階。

【風系】

風（主に真空波）による攻撃。形状は、ボルト、キヤノン、ブレード、ディスクブレード、ウェーブ、サークルウェーブ、ラウンドウェーブ、トルネードウェーブ、ボルトエストレア、エクスプロージョンの10種類である。

ヴェンド?

- 風系攻撃の一 段階。

ヴェンド?

- 風系攻撃の一 段階。

ヴェンド?

- 風系攻撃の二 段階。

ヴェンド?

- 風系攻撃の三 段階。

ウインドシア

- 風系攻撃の究極段階。

【冷氣系】

冷氣や氷に近い冷氣弾による攻撃。形状は、ボルト、キャノン、ブレード、ディスクブレード、ウェーブ、サ・クルウェーブ、ラウンドウェーブ、トルネードウェーブ、ボルトエストレア、エクスプロージョンの10種類である。ボルトは氷に近い冷氣弾、ボルトエストレアは氷に近い冷氣弾による吹雪である。

フロスト?

- 冷氣系攻撃の一 段階。

フロスト?

- 冷氣系攻撃の一 段階。

フロスト?

- 冷氣系攻撃の二 段階。

コキュートス

- 冷氣系攻撃の究極段階。

【水系】

水による攻撃。形状は、ボルト、キャノン、ブレード、ディスク

ブレード、ウェーブ、サークルウェーブ、ラウンドウェーブ、トルネードウェーブ、ボルトエストレア、エクスプロージョンの10種類である。

ヴァダー？

- 水系攻撃の一階階。

ヴァダー？

- 水系攻撃の一階階。

ヴァダー？

- 水系攻撃の二階階。

ヴァダー？

- 水系攻撃の三階階。

デウカリオン

- 水系攻撃の四階階。

【地系】

衝撃や隕石による攻撃。形状は、ボルト、キャノン、ウェーブ、ラウンドウェーブ、ボルトエストレア、エクスプロージョンの5種類である。ボルトエストレア形状は実際の流星と隕石、インパクトは実際の隕石である。衝撃は、空中浮遊をしない限り、防ぐことは無効である。また、衝撃による攻撃は地面でしか使えないのが最大の短所である。

アルディ？

- 地系攻撃の一階階。

アルディ？

- 地系攻撃の二階階。

アルディ？

- 地系攻撃の三階階。

アルディ？

- 地系攻撃の四階階。

インパクト

- 地系攻撃の究極段階。

【光系】

光による攻撃。ボルトは光弾線、キャノンは光ビームである。形状は、ボルト、キャノン、ボルトエストレア、キャノンエストレア、エクスプロージョンの5種類である。ボルトは光弾線、キャノンは光ビームである。

ライト？

- 光系攻撃の一 段階。

ライト？

- 光系攻撃の一 段階。

ライト？

- 光系攻撃の二 段階。

ライト？

- 光系攻撃の三 段階。

ノヴァ

- 光系攻撃の四 段階。

【虚空系】

擬似ブラックホール体及び強力な重力物質による攻撃。対立する創系攻撃でかき消す事が可能。歪みによつて、普通の障壁は破られてしまつ（ただし、多少は和らげられる）ので、完全に防ぐにはヴォイドシールドを使うしか方法はない。形状は、ボルト、キャノン、エクスプロージョンだけである。

ヴォイド？

- 虚空系攻撃の一 段階。

ヴォイド？

- 虚空系攻撃の一 段階。

ヴォイド？

- 虚空系攻撃の三 段階。

ヴォイド？

- 虚空系攻撃の四段階。

ビッグクランチ

- 虚空系攻撃の究極段階。

『補助系統』

<回復>

ライフヒール？

- 自身か味方一人の体力を回復させる。

ライフヒール？

- 自身か味方一人の体力を大幅に回復させる。

ライフヒール？

- 自身か味方一人の体力を完全に回復させる。

ライフヒール？

- 自身と範囲内にいる味方全員の体力を回復させる。

ライフヒール？

- 自身と範囲内にいる味方全員の体力を大幅に回復させる。

オートライフヒール

- 自身か味方一人の体力を自動的に少しづつ徐々に回復させる。

インフィニティライフヒール

- 戦闘不能になっている味方一人を復活させる。

<治療>

ライフリカバリー？

- 自身か味方一人の状態異常を治療する。

ライフリカバー？

- 自身か味方一人の能力低下を治療する。

ライフリカバー？

- 自身か味方一人の能力低下を治療する。

- 自身か味方一人の状態異常と能力低下の両方を治療する。

ライフリカバーー？

- 自身と範囲内にいる味方全員の状態異常と能力低下のどちらかを治療する。

ライフリカバーー？

- 自身と範囲内にいる味方全員の状態異常と能力低下の両方を治療する。

<防衛>

【形状】

防衛超能力は、攻撃超能力と同じく様々な形状があるため、それらに変形することができる。また、大きさを変える事も可能。

アームドフロント

- 非利き手などの手の前に貼るタイプ。物理・超能力共に片手による攻撃と近接攻撃が可能。

アームドサイド

- 非利き手などの腕の側面に貼るタイプ。物理・超能力共に両手による攻撃と近接攻撃が可能。一番機動性が高い。

ウォール

- 指定した部分に壁形状のシールドを貼る。近接攻撃は不可能。

ハーフオーブ

- 指定した部分に半球形状のシールドを貼る。近接攻撃は不可能。

オーブ

- 自身を完全に囲む球形状のシールドを貼る。近接攻撃は不可能。

【種類】

防衛超能力は、元素・物理攻撃を完全に遮断する普通のシールド、それに元素攻撃の完全反射を加えたミラーシールド、元素・物理攻撃はともかく、あらゆる全手段と全超能、疑似ブラックホール攻撃が無効な究極の防衛超能力、ヴォイドシールドに分かれている。

シールドとミラーシールドには耐久性があるが、ヴォイドシール

ドには耐久性が無い。

シード?

- 元素・物理攻撃を完全に遮断するシールドを自身か味方一人に貼る。あるいはその念を込める。

シールド?

- 元素・物理攻撃を完全に遮断するシールド味方全員に貼る。あるいはその念を込める。

アーチールド?

- 元素攻撃を完全に反射するシールドを自身か味方一人に貼る。あるいはその念を込める。物理攻撃は完全に遮断する。

ミシシカト

ヴォイドシールド?

ヴォイドシールド？

・異空間層のシールドを自身と範囲内にいる味方全員に張る。あるいはその念を込める。あらゆる全超能力・全攻撃・全手段が無効な究極の防御超能力である。

<速度上昇>

アクセラレーティング?

-自身が味方—人の全体速度を上げる。

・自身と範囲内にいる味方全員の全体速度を上げる。

<能力上昇>

アビリティアップ?

- 自身か味方一人の基本能力を強化する。
- アビリティアップ？

- 自身と範囲内にいる味方全員の基本能力を強化する。

<攻撃力上昇>

オフェンスアップ？

- 自身か味方一人の攻撃力を上げる。
- オフェンスアップ？
- 自身と範囲内にいる味方全員の攻撃力を上げる。

<超能力攻撃力上昇>

サイコオフェンスアップ？

- 自身か味方一人の超能力攻撃力を上げる。

サイコオフェンスアップ？

- 自身と範囲内にいる味方全員の超能力攻撃力を上げる。

<防御力上昇>

ディフェンスアップ？

- 自身か味方一人の物理・無属性防御力を上げる。

ディフェンスアップ？

- 自身と範囲内にいる味方全員の物理・無属性防御力を上げる。

<元素防御力上昇>

エレメントディフェンスアップ？

- 自身か味方一人の元素防御力を上げる。

エレメントディフェンスアップ？

- 自身と範囲内にいる味方全員の元素防御力を上げる。

<命中率上昇>

ヒットрейトイアップ？

- 自身か味方一人の攻撃命中率を上げる。
- ヒットрейトアップ？

- 自身と範囲内にいる味方全員の攻撃命中率を上げる。

<回避率上昇>

- イヴェー・ショーンレイトアップ？
- 自身か味方一人の攻撃回避率を上げる。
- イヴェー・ショーンレイトアップ？
- 自身と範囲内にいる味方全員の攻撃回避率を上げる。

<状態異常防御力上昇>

- ライフディフェンスアップ？
- 自身か味方一人の状態異常・低下防御力を上げる。
- ライフディフェンスアップ？
- 自身と範囲内にいる味方全員の状態異常・低下防御力を上げる。

<エネルギー添加>

- 自身か味方一人に、元素エネルギーの念を込める。これによつて、物理攻撃のみに元素エネルギーが添加される。物理攻撃のみ有効。
- エクスエンチャンティング
- 自身か味方一人に、イーレムの念を込める。
- フェルドエンチャンティング
- 自身か味方一人に、火炎の念を込める。
- ライザーエンチャンティング
- 自身か味方一人に、雷の念を込める。
- ヴェンドエンチャンティング
- 自身か味方一人に、風の念を込める。
- フロストエンチャンティング
- 自身か味方一人に、冷氣の念を込める。
- ヴァダーエンチャンティング
- 自身か味方一人に、冷氣の念を込める。

- 自身か味方一人に、水の念を込める。

アルディエンチャンティング

- 自身か味方一人に、地の念を込める。

ライトエンチャンティング

- 自身か味方一人に、光の念を込める。

ヴォイドエンチャンティング

- 自身か味方一人に、強力な重力の念を込める。

<不可視>

インビシビティ？

- 自身か味方一人を不可視状態にする。

インビシビティ？

- 自身と範囲内にいる味方全員を不可視状態にする。

<浮遊>

レビテーション？

- 自身か味方一人に疑似反重力の念を込めて浮遊させる。

レビテーション？

- 自身と範囲内にいる味方全員に疑似反重力の念を込めて浮遊させる。

『状態異常系統』

元素などによる通常の攻撃系統とは異なり、身体的・健康的な攻撃超能力と言える超能力。主に、敵の身体と健康に強力な異変を催す。

<混乱>

カウォシス？

- 一体の敵が一つの機械を混乱させる。生命の場合、強い眩暈に

陥る。機械と機械系の敵の場合、誤作動する事がある。

カウォ시스？

-範囲内にいる敵全員か複数以上の機械を混乱させる。生命の場合、強い眩暈に陥る。機械と機械系の敵の場合、誤作動する事がある。

＜麻痺＞

パライシヤス？

-一体の敵を麻痺させる。

パライシヤス？

-範囲内にいる敵全員を麻痺させる。

＜暗闇＞

ブライシス？

-一体の敵の視覚を眩ませる。

ブライシス？

-範囲内にいる敵全員の視覚を眩ませる。

＜睡眠＞

シンコープシス？

-一体の敵の意識を遮断する。

シンコープシス？

-範囲内にいる敵全員の意識を遮断する。

＜吐き氣＞

ナウザシス？

-一体の敵に吐き氣を催して気分を悪くさせる。生物のみ有効。

ナウザシス？

-範囲内にいる敵全員に吐き氣を催して気分を悪くさせる。生物のみ有効。

<免疫異常反応>

アレラシス？

- 一体の敵に強力な免疫異常反応を催す。生物のみ有効。

アレラシス？

- 範囲内にいる敵全員に強力な免疫異常反応を催す。生物のみ有効。

<呼吸困難>

デスマシス？

- 一体の敵に呼吸困難を催す。生物のみ有効。

デスマシス？

- 範囲内にいる敵全員に呼吸困難を催す。生物のみ有効。

<炎症>

インフレメシス？

- 一体の敵の身に強力な炎症症状を催す。生物のみ有効。

インフレメシス？

- 範囲内にいる敵全員の身に強力な炎症症状を催す。生物のみ有効。

<鬱>

ネガティビス？

- 一体の敵の精神に鬱を催して、気分を悪くさせる。

ネガティビス？

- 範囲内にいる敵全員の精神に鬱を催して、気分を悪くさせる。

<幻覚>

ハリュシネス？

- 一体の敵を極強く混乱させて、強い幻覚に陥らせる。

ハリュシネス？

- 範囲内にいる敵全員を極強く混乱させて、強い幻覚に陥らせる。

『低下系統』

<速度低下>

「ディサレー ティング？」

- 一体の敵を加重させて全体速度を下げる。

「ディサレー ティング？」

- 範囲内にいる敵全員を加重させて全体速度を下げる。

<能力低下>

「アビリティダウン？」

- 一体の敵の能力を弱化する。

「アビリティダウン？」

- 範囲内にいる敵全員の能力を弱化する。

<攻撃力低下>

「オフェンスダウン？」

- 一体の敵の攻撃力を下げる。

「オフェンスダウン？」

- 範囲内にいる敵全員の攻撃力を下げる。

<超能力攻撃力低下>

「サイコオフェンスダウン？」

- 一体の敵の超能力攻撃力を下げる。

「サイコオフェンスダウン？」

- 範囲内にいる敵全員の超能力攻撃力を下げる。

<防御力低下>

「ディフェンスダウン？」

- 一体の敵の物理・無属性防御力を下げる。

ディフェンスダウン？

- 全体にいる敵全員の物理・無属性防御力を下げる。

<元素防御力低下>

エレメントディフェンスダウン？

- 一体の敵の元素防御力を下げる。

エレメントディフェンスダウン？

- 範囲内にいる敵全員の元素防御力を下げる。

<命中率低下>

ヒットレイトダウン？

- 一体の敵の攻撃命中率を下げる。

ヒットレイトダウン？

- 範囲内にいる敵全員の攻撃命中率を下げる。

<攻撃回避率低下>

イヴェーシヨンレイトダウン？

- 一体の敵の攻撃回避率を下げる。

イヴェーシヨンレイトダウン？

- 範囲内にいる敵全員の攻撃回避率を下げる。

<状態異常防御力低下>

ライフディフェンスダウン？

- 一体の敵の状態異常・低下防御力を下げる。

ライフディフェンスダウン？

- 範囲内にいる敵全員の状態異常・低下防御力を下げる。

<補助超能力解除>

サイコデリーシヨン

- 一体の敵にかかっている補助超能力を解除する。味方一人にかかっている抑止超能力を解除する。

『抑止系統』

<抑止>

ホールド

- 一体の敵を封じ込めて、一時的に一切行動できなくなる。

<超能力抑止>

サイコホールド

- 一体の超能力を駆使する敵の超能力を一時的に封じ込めて、超能力を一時的に一切駆使できなくなる。

『吸収系統』

<超能力駆使力量吸収>

サイコドレイン

- 一体の超能力を駆使する敵の超能力駆使力量を吸収して、自身の超能力駆使力量を補充する。

<生命力吸収>

ライフドレイン

- 一体の生物敵の生命力を吸収して、自身の体力を回復する。

『召喚系統』

物を自身のサイティメンジョンに収納したり、そこから召喚したりする超能力。超能力者なら誰でも持っている。

〈収納〉

- 物を自身のサイティメンジョンに収納する。

〈召喚〉

- 自身のサイティメンジョンに収納している物を召喚させる。

『補充系統』

超能力駆使力量の補充。超能力者なら誰でも持っている。

〈超能力駆使力量補充〉

サイコチャージ?

- 精神集中をして、超能力駆使力量を補充する。

サイコチャージ?

- 精神集中をして、超能力駆使力量を大幅に補充する。

知的種族

《ヒューマノイド型》

人間および人間と姿形・身体が酷似している種族。超能力を駆使している種族が多い。

<人間>

発祥地：銀河系／ガイアシア帝国／太陽系／地球

主要居住地：色々

最も一般的なヒューマノイド種族。超能力を持つ。他種族からは主に、ガイアン（実際はスラングである）と呼ばれる。銀河系とマゼラン雲では最も数が多い種族かつ最も居住圏が広い種族である。目の色・髪の色・肌の色・髪の色は様々である。

かつて、旧文明時代までは発祥地であるガイアシア帝国の地球を中心いて、文明を営んできた。しかし、旧文明時代末期の西暦2055年に自ら起こした地球と旧文明での最終戦争、炎界の一月で地球全土を焼き滅ぼし、地球と共に破滅の危機へと追い込まれた。

その70年後、太陽系外惑星という新たなる大地を求めて、宇宙へと進出し、最終的には銀河系全域とマゼラン雲全域に居住圏を広げたのである。

<ボウエント>

発祥地：銀河系／「ーカス区画／ボウエンコ王国／ボウエンコ星系
／ボウエンコ

主要居住地：銀河系／「ーカス区画／ボウエンコ王国／ボウエンコ星系

ボウエンコ王国を中心として分布する種族。超能力を持つ。人間とはほとんど変わらないヒューマノイド種族であるが、耳は尖っている上にやや細く、水平に向いている。目は山吹色、髪は紫色がか

つた黒、肌は少し褐色が一般的。戦闘種族として知られており、戦術に優れる。平均身長は人間とは変わらない。

実はクトウタシとは同一種族である。彼らは元々、クトウタシの海賊などであった。しかし、クトウタシが迫害と力を一層強めた時に、彼らは後に今のボウェンコ星系を密かな拠点として過ごしていた。更にその後は、迫害が一層強まつたために、ボウェンコ星系だけに過ごすようになった。彼らは星系外に出るのを恐れていた為か、近くの星系（今のロー・カス区画の人間の国家の星系）等には、拡散しなかつた。

<ケルマノ>

発祥地：銀河系／ケルマノス区画（ケルマノス星間皇国）／ケルマス皇国／ケルマス星系／ケルマスd

主要居住地：銀河系／ケルマノス区画（ケルマノス星間皇国）／ケルマス皇国／ケルマス星系／ケルマスd

ケルマス皇国を中心として分布する種族。超能力を持つ。人間とはほとんど変わらないヒューマノイド種族であるが、髪は白色か銀色かプラチナブロンド、目はヴァイオレットが一般的である。（耳の形は人間とは変わらない）超能力には非常に優れている。（種族の中では一番優れている）平均身長は人間とは変わらない。

人間よりも早くワープ航行を得ている為に、古くから周囲の星系と星系連邦国家、ケルマノス区画（ケルマノス星間皇国）を形成している。

<エジエルド>

発祥地：銀河系／ダキュセス区画／エジエルス王国／エジエルス星系／エジエルスd

主要居住地：銀河系／ダキュセス区画／エジエルス王国／エジエルス星系

エジエルスを中心として分布する種族。超能力を持つ。人間とは

ほとんど変わらないヒューマノイド種族であるが、耳は尖っている。目は銀色、髪は金色系統が一般的。平均身長は人間とは変わらない。ラシエートとは同一種族である。

＜タジヤード＞

発祥地：大マゼラン雲／スウォルド区画／タジヤーノス皇国／タジヤーノス星系／タジヤーノス e

主要居住地：大マゼラン雲／スウォルド区画／タジヤーノス皇国／タジヤーノス星系

タジヤーノス皇国を中心として分布する種族。超能力を持つ。人間とはほとんど変わらないヒューマノイド型種族であるが、耳は尖っている上に細長く、斜め上に向いている。肌は白にかなり近い肌色、目は赤色、髪は白色が一般的。平均身長は人間とは変わらない。

発祥地であるタジヤーノス e の環境の為、紫外線と暑さにはかなり弱い。彼らは自国でもどの国でも常に、純白なローブで全身を覆い隠している。その為、彼らの本当の姿を見れる事はめったにない上に、彼らの本当の姿を見たことがある他種族は極希である。

＜リュエイネ＞

発祥地：銀河系／トランド区画／リュエイノ王国／リュエイノ星系／リュエイノ c

主要居住地：銀河系／トランド区画／リュエイノ王国／リュエイノ星系

リュエイノ王国を中心として分布する種族。超能力を持つ。人間とはほとんど変わらないヒューマノイド型種族であるが、耳は尖っている上に、斜め下に向いている。肌の色は青白色、目は青色、髪は青白色である。平均身長は人間とは変わらない。

リュエイノ c は遙か昔に突然、彗星が衝突したため、ほとんどが海の惑星になつた。その為に水中に対応した身体へと進化したため、腕や脚には鰭が付いており、水かきが発達している。

＜ハワント＞

発祥地：銀河系／ラティリス区画／ハワント王国／ハワント星系／
ハワント

主要居住地：銀河系／ラティリス区画／ハワント王国／ハワント星系
ハワント王国を中心として分布する種族。超能力を持つ。人間とはほとんど変わらないヒューマノイド型種族であるが、耳は尖っている上に細長く、少し斜め下に向いている。髪は緑系や金色系統、目は青色が一般的である。平均身長は人間とは変わらない。

＜ラシエート＞

発祥地：銀河系／ヒスランダ区画／ラシエート王国／ラシエール星系／ラシエール

主要居住地：銀河系／ヒスランダ区画／ラシエール王国／ラシエール星系

ラシエール王国を中心として分布する種族。超能力を持つ。人間とはほとんど変わらないヒューマノイド型種族であるが、耳は尖っている。目は銀色・髪は銀色・肌は灰色が一般的。平均身長は人間とは変わらない。

実はエジエルドと同一の種族である。彼らはかつての墮落したエジエルド達であり、大規模な超能力によるテレポートで、現在のラシエールへと逃げた。そして後に今のラシエートとなつたのである。彼らは、超空間通過ドライブを得て、太陽系外の惑星を求めて星間移民をしていた人間と、元々の種族であったエジエルドに出会うまでは、ラシエールを異世界だと信じ続け、そこで過ごしていた。

＜ベジエイド＞

発祥地：銀河系／アッシュコード区画／ベジエイド王国／ベジエイド星系／ベジエイド

主要居住地：銀河系／アッシュコード区画／ベジエイロ王国／ベジエイロ星系

ベジエイロ王国を中心として分布する種族。超能力を持つ。人間とはあまり変わらないヒューマノイド型種族であるが、耳は少し尖っている。肌は黒色、目は茶色、髪は赤系である。平均身長は人間とは変わらない。

ベジエイロbは、通常の惑星よりも灼熱かつ地殻変動が活発の環境の惑星であるため、彼らは耐熱性の高い身体となっている。

＜ビゾリド＞

発祥地：銀河系／ブリュティス区画／ビゾリ帝国／ビゾリ星系／ビゾリe

主要居住地：銀河系／ブリュティス区画／ビゾリ／ビゾリ星系
ビゾリ帝国を中心として分布する種族。超能力を持つ。人間とはほとんど変わらないヒューマノイド型種族であるが、耳は尖っている。肌は灰色、目は赤色、髪は黒色が一般的。

＜ヌバイド＞

発祥地：銀河系／グリーカ区画／ヌバイリア帝国／ヌバイリア星系／ヌバイリアb

主要居住地：銀河系／グリーカ区画／ヌバイリア帝国／ヌバイリア星系

ヌバイリア帝国を中心として分布する種族。超能力を持つ。巨人型の異星人であり、平均身長は3m以上もある。目は茶色、髪は黒色、肌はダークグレーが一般的。（耳の形は人間とは変わらない。）かなりの筋肉質である上に、超能力は強力である。

＜ゴルグード＞

発祥地：銀河系／ゴートス区画／ゴルグーク王国／ゴルグーク星系／ゴルグークc

主要居住地：銀河系／ゴートス区画／ゴルグーク王国／ゴルグーク星系

ゴルグーク王国を中心として分布する種族。超能力は持たない。小人型の種族であり、平均身長は110cmと低い。目は茶色、髪は黒色か茶色が一般的。体型は基本的にすんぐりしている。

＜ホルヴア＞

発祥地：銀河系／ガリュンド区画／ホルヴォ王国／ホルヴォ星系／ホルヴオ d

主要居住地：銀河系／ガリュンド区画／ホルヴォ王国／ホルヴォ星系
ホルヴオ王国を中心として分布する種族。超能力は持たない。小人型の種族であり、平均身長は105cmと低い。耳は少し尖っている。目は茶色、髪は黒色か茶色が一般的。

＜ナグード＞

発祥地：銀河系／ヒランディ区画／ナグージュダ帝国／ナグージュ
ダ星系／ナグージュダ b

主要居住地：銀河系／ヒランディ区画／ナグージュダ帝国／ナグー
ジユダ星系

ナグージュダ帝国を中心として分布する種族。爬虫類から進化した爬虫類型ヒューマノイド種族である。超能力を持つ。平均身長は人間と同じである上に、姿形全体は人間に似る。頭髪は無い。肌は焼鉄色、目は黄色が一般的。毒腺を持っている。

＜オルングドウ＞

発祥地：大マゼラン雲／ヴァスド区画／オルングダ皇国／オルング
ダ星系／オルングダ c

主要居住地：大マゼラン雲／ヴァスド区画／オルングダ皇国／オル
ングダ星系

オルングダ皇国を中心として分布する種族。超能力を持つ。巨人

型の種族であり、平均身長は8m以上もある最大の種族である。耳は小さいが尖つており、目は焦げ茶色、髪は黒色、肌は黄土色が一般的。頭に角が一本ある。

ベドウルド

発祥地：銀河系／ペルラス区画／ベドウルダーハイアード／ベドウルダーハイアードb
星系／ベドウルダーハイアードb

主要居住地：銀河系／ペルラス区画／ベドウルダーハイアード／ベドウルダーハイアードc
主要居住地：銀河系／ペルラス区画／ベドウルダーハイアード／ベドウルダーハイアードd
主要居住地：銀河系／ペルラス区画／ベドウルダーハイアード／ベドウルダーハイアードe

ベドウルダーハイアード帝国を中心として分布する種族。昆虫から進化した昆虫型ヒューマノイド種族である。超能力を持つ。平均身長は人間と同じである上に、姿形全体は人間に似る。頭髪はない。目の色は赤く、皮膚は漆黒色である。翅は退化しているために飛ぶことは出来ない。

イルダート

発祥地：銀河系／バビランダ区画／イルダート王国／イルダート星系／イルダートe
星系／イルダートe

主要居住地：銀河系／バビランダ区画／イルダート王国／イルダート星系／イルダートe
主要居住地：銀河系／バビランダ区画／イルダート王国／イルダート星系／イルダートe

イルダート王国を中心として分布する種族。超能力は持たない。巨人型の種族であり、平均身長は4m以上もある。目は茶色、髪は黒色、肌はカーキー色が一般的。耳は尖つている上に太い。獰猛な種族である上にかなりの筋肉質である。

ヨトウブルード

発祥地：大マゼラン雲／スウォニード区画／ヨトウブルダーハイアード／ヨトウブルダーハイアードd
トウブルダ星系／ヨトウブルダーハイアードd
主要居住地：大マゼラン雲／スウォニード区画／ヨトウブルダーハイアード／ヨトウブルダーハイアードd
主要居住地：大マゼラン雲／スウォニード区画／ヨトウブルダーハイアード／ヨトウブルダーハイアードd
主要居住地：大マゼラン雲／スウォニード区画／ヨトウブルダーハイアード／ヨトウブルダーハイアードd

ヨトウブルダ王国を中心として分布する種族。超能力を持つ。巨人型の種族であり、平均身長は4m以上もある。巨人型の種族の中では姿が一番人間に近い。目は青色、髪は黄系色が一般的。

〈ゼヌジヴォス〉

発祥地：銀河系／ゼヌジヴァシオ区画（ゼヌジヴァシオ連合帝国）
ノゼヌジヴァス帝国／ゼヌジヴァス星系／ゼヌジヴァス e
主要居住地：銀河系／ゼヌジヴァシオ区画（ゼヌジヴァシオ区画）
ノゼヌジヴァス帝国／ゼヌジヴァス星系

ゼヌジヴァス帝国を中心として分布する種族。超能力を持つ。古代種族、ロヴァンドによつて生み出された種族（種族が息絶える前に生み出した。）が先祖。姿型全体は人間に似たヒューマノイド種族であるが、耳は尖つている上に細く、少し斜め上に向いている。肌は赤黒色、目は赤色である。頭髪はある者と無い者（主に女性が生えている）が黒。平均身長は人間とは変わらない。

人間よりも早くワープ航行を得てゐる為に、古くから周囲の星系と星系連邦国家、ゼヌジヴァシオ連合帝国（ゼヌジヴァシオ区画）を形成してゐる。

〈フォグドウゴガ〉

発祥地：銀河系／シャント区画／フォグドウギア皇国／フォグドウギア星系／フォグドウギア c

主要居住地：銀河系／シャント区画／フォグドウギア皇国／フォグドウギア星系

フォグドウギア皇国を中心として分布する種族。超能力を持つ。巨人型の種族であり、平均身長は3m以上もある。目は茶色、髪は黒色、肌は焦げ茶色が一般的。角がある。獰猛な種族である上にかなりの筋肉質である。

〈カプロイソ〉

発祥地：小マゼラン雲／マガレイダ区画／カプロイサ王国／カプロイサ星系／カプロイサ

主要居住地：小マゼラン雲／マガレイダ区画／カプロイサ王国／カプロイサ星系

カプロイサ王国を中心として分布する種族。超能力は持たない。

巨人型の種族であり、平均身長は3m以上もある。目は茶色で、全身は黄土色の毛に覆われている。巨人型の種族の中では珍しく、温厚で大人しい性格である。

＜ショナンド＞

発祥地：小マゼラン雲／マガレイダ区画／ショナンディ皇国／ショナンディ星系／ショナンディb

主要居住地：小マゼラン雲／マガレイダ区画／ショナンディ皇国／ショナンディ星系

ショナンディ皇国を中心として分布する種族。超能力を持つ。人間とはほとんど変わらないヒューマノイド種族であり、リュエイネと似たようなマーマン型ヒューマノイド種族である。肌はターコイズ色であり、耳は尖っている。髪の色は青緑色がかつた黒、目の色は山吹色である。

リュエイネと共に通して、腕や脚には鱗が付いており、水かきが発達している。ショナンディdは、リュエイネと同じように遙か昔に突然、彗星が衝突したため、ほとんどが海の惑星になったと思われている。進化過程はリュエイネとほとんど同じだと思われている。

＜クトウタシ＞

発祥地：銀河系／クトウタスノ区画（クトウタスノ連邦帝国）／クトウタサ帝国／クトウタサ星系／クトウタサb

主要居住地：銀河系／クトウタスノ区画（クトウタスノ連邦帝国）／クトウタサ帝国／クトウタサ星系

クトウタサ帝国を中心として分布する種族。超能力を持つ。人間

とはほとんど変わらないヒューマノイド種族であるが、肌は褐色、髪は青銅色、目は琥珀色が一般的である。耳は尖っている上にやや細く、水平に向いている。ボウェントとは同一種族である。

文明は、古代より科学技術が発達している。科学技術は知的種族では最も高い。人間よりも早くワープ航行を得ている為に、古くから周囲近くの星系との星系連邦国家、クトウタスノ連邦帝国（クトウタスノ区画）を形成している。

＜ソディビオ＞

発祥地：銀河系／ソディバエド区画（ソディバエド連邦王国）／ソディビウ王国／ソディビウ星系／ソディビウ

主要居住地：銀河系／ソディバエド区画（ソディバエド連邦王国）／ソディビウ王国／ソディビウ星系

ソディビウ王国を中心として分布する種族。超能力を持つ。古代種族、ショーディアによつて生み出された種族（種族が息絶える前に生み出した。）が先祖。

人間よりも早くワープ航行を得ている為に、古くから周囲の星系と星系連邦国家、ソディバエド区画（ソディバエド連邦王国）を形成している。姿形全体は人間に似たヒューマノイド種族である。耳は尖っている。肌は黄色、目はオレンジ色である。頭髪はない。平均身長は人間とは変わらない。

人間よりも早くワープ航行を得ている為に、古くから周囲の星系と星系連邦国家、ソディバエド連合帝国（ソディバエド区画）を形成している。

＜クアレピシ＞

発祥地：大マゼラン雲／クアレピサク区画（クアレピサク連合王国）／クアレピス王国／クアレピス星系／クアレピス

主要居住地：大マゼラン雲／クアレピサク区画（クアレピサク連合王国）／クアレピス王国／クアレピス星系

クアレピス王国を中心として分布する種族。超能力を持つ。人間とはあまり変わらないヒューマノイド型種族であるが、リュエイネやショナンドと同じく、マーマン型種族である。平均身長は230cmと、人間よりも高い。しかし、こちらの方は、リュエイネやシヨナンドよりも一層進化している為に、より水中に対応した身体となっている。肌はライトグレーであり、目の色は金色である。頭髪はない。耳は大きい上にやや細く尖っており、斜め上に向いている。クアレピスは、リュエイノンやショナンドと同じように遙か昔に突然、彗星が衝突したため、ほとんどが海の惑星になつたと思われている。また、進化過程はリュエイネやショナンドとほとんど同じだと思われている。

人間よりも早くワープ航行を得ている為に、古くから周囲の星系と星系連邦国家、クアレピサク連合王国（クアレピサク区画）を形成している。

〈デュサオシ〉

発祥地：小マゼラン雲／デュサオサス区画（デュサオサス連合帝国）／デュサオサ皇国／デュサオサ星系／デュサオサル

主要居住地：小マゼラン雲／デュサオサス区画（デュサオサス連合帝国）／デュサオサ皇国／デュサオサ星系

デュサオサ皇国を中心として分布する種族。ナグードと同じく、爬虫類から進化した爬虫類型ヒューマノイド種族である。超能力を持つ。平均身長は人間と同じである上に、姿形全体は人間に似る。頭の後ろの部分は「ブラ」のようになつてているのが最大の特徴。肌の色は銅色、目の色はオレンジ色である。毒腺を持つ。

人間よりも早くワープ航行を得るために、古くから周囲近くの星系と星系連邦国家、デュサオサス連合帝国（デュサオサス区画）を形成している。

〈ウイノディア〉

発祥地：銀河系／ウイノディエシア区画（ウイノディエシア星間皇国）／ウイノディエス皇国／ウイノディエス星系／ウイノディエス

主要居住地：銀河系／ウイノディエシア区画（ウイノディエシア星間皇国）／ウイノディエス皇国／ウイノディエス星系

ウイノディエス皇国を中心として分布する種族。超能力を持つ。

人間とはほとんど変わらないヒューマノイド種族である平均身長は人間と同じ。ヒューマノイド種族中、人間には最も近い。耳は人間と同じ形だが、目は青系統、髪は青系統色・金色系統・亜鉛色などが一般的。

人間よりも早くワープ航行を得るために、古くから周囲近くの星系と星系連邦国家、ウイノディエシア星間皇国（ウイノディエシア区画）を形成している。

＜オーアンド＞

発祥地：銀河系／ウイノディエシア区画（ウイノディエシア星間皇国）／オーアンダス皇国／オーアンダス星系／オーアンダス

主要居住地：銀河系／ウイノディエシア区画（ウイノディエシア星間皇国）／オーアンダス皇国／オーアンダス星系

オーアンダス皇国を中心として分布する種族。超能力を持つ。巨人体の種族であり、平均身長は420cmもある。肌の色は水色、目の色は黄色、髪の色は銀色である。

＜ノーンモ＞

発祥地：銀河系／クトウタスノ区画（クトウタスノ連邦帝国）／ノーンム王国／ノーンム星系／ノーンム e - 5

主要居住地：銀河系／クトウタスノ区画（クトウタスノ連邦帝国）／ノーンム王国／ノーンム星系

ノーンム王国を中心として分布する種族。超能力を持つ。小人型の種族であり、平均身長は105cmと小柄。肌の色は淡い褐色、髪の色は一般的に黒、目は茶色である。耳は尖っている。体型はず

んぐりとしている。

＜ヴェドウルデ＞

発祥地：銀河系／ヴェドウルデラ区画（ヴェドウルデラ星間帝国）
ノヴェドウルデリ帝国／ヴェドウルデリ星系／ヴェドウルデリ
主要居住地：銀河系／ヴェドウルデラ区画（ヴェドウルデラ星間帝
国）／ヴェドウルデリ帝国／ヴェドウルデリ星系

ヴェドウルデリ帝国を中心として分布する種族。超能力を持つ。
ケイ素質の生命体である。人間とはあまり変わらないヒューマノイ
ド種族であり、平均身長は210cmと人間よりも少し大柄かつス
リム。肌の色は黒に近い灰色、目の色は茶色、髪の色は黒である。
耳の形は人間と同じ。

人間よりも早くワープ航行を得ていているために、古くから周囲近く
の星系と星系連邦国家、ウイノディエシア星間皇国（ウイノディエ
シア区画）を形成している。

＜セイリュファア＞

発祥地：大マゼラン雲／バルージュ区画／セイリュフォ皇国／セイ
リュフォ星系／セイリュフォ d - 10

主要居住地：大マゼラン雲／バルージュ区画／セイリュフォ皇国／
セイリュフォ星系

セイリュフォ皇国を中心として分布する種族。超能力を持つ。平
均身長は人間と同じ。人間とはほとんど変わらないヒューマノイド
種族であるが、耳は尖っている上に長く、上に向いている。目の色
は茶色、髪はダークブラウンが一般的。

＜プロンフオ＞

発祥地：ソースコラージャ区画（ソースコラージャ連邦帝国）／ブ
ロンフワ王国／プロンフワ星系／プロンフワ c

主要居住地：ソースコラージャ区画（ソースコラージャ連邦帝国）

／プロンフワ王国／プロンフワ星系

プロンフワ王国を中心として分布する種族。超能力は持たない。

小人型の種族であり、平均身長は100cmと小柄。肌の色はライトグレーかペールグレー、目の色は黄色、髪の色は白である。体長は種族の中では一番小さいが、大人しい種族であり、平和を好む。

『亜人族型』

姿形が獣に似ている・体格や姿形など人間とは離れている、あるいは少し離れている種族。

＜モーンド＞

発祥地：銀河系／コーカス区画／モーン王国／モーン星系／モーン星系

主要居住地：コーカス区画／モーン王国／モーン星系

モーン王国を中心として分布する種族。超能力は持たない。平均身長105cmと小柄。全身は栗色の毛に覆われており、姿はヤマネに似た亜人族である。目の色は茶色が一般的。長い尾を持つ。

＜キルニア＞

発祥地：銀河系／アナドウス区画／キルニード王国／キルニード星系／キルニード星系

主要居住地：銀河系／アナドウス区画／キルニード王国／キルニード星系

キルニード王国を中心として分布する種族。超能力は持たない。平均身長は140cmと小柄。全身は一般的にクリーム色か黒色の毛に覆われており、姿は犬に少し似た亜人族である。目は茶色である。少し長い尾がある。

＜マヴェーグト＞

発祥地：銀河系／フェンガ区画／マヴェーグダ帝国／マヴェーグダ

星系／マヴェーグダ星系

主要居住地：銀河系／フェンガ区画／マヴェーグダ帝国／マヴェー
グダ星系

マヴェーグダ帝国を中心として分布する種族。超能力を持つ。平均身長は210cmと大柄。姿は山羊に少し似た亜人族であり、毛の色は黄土色か銀色、目は茶色が一般的。角がある。

＜ズコラコ＞

発祥地：銀河系／イスティード区画／ズコヒュ皇国／ズコヒュ星系／
ズユヒュド・5

主要居住地：銀河系／イスティード区画／ズコヒュ皇国／ズコヒュ星系／
ズコヒュ皇国を中心として分布する種族。超能力は持たない。爬虫類型の亜人族であり、平均身長は136cmと小柄。耳が大きいのと、翼を持つのが大きな特徴（飛行可能）。肌の色は黄銅色、目は茶色である。

＜ケシユンス＞

発祥地：銀河系／ブリュテイス区画／ケシユンソ王国／ケシユンソ
星系／ケシユンソ

主要居住地：銀河系／ブリュテイス区画／ケシユンソ王国／ケシユ
ンソ星系

ケシユンソ王国を中心として分布する種族。超能力を持つ。平均身長は150cmと小柄。姿は猫に少し似た亜人族であり、全身を覆う毛の色は黒色・茶色・白色と様々で、目は黄色である。長い尾を持つ。

＜マーンドゥガ＞

発祥地：銀河系／トランド区画／リュエイノ王国／リュエイノ星系
／リュエイノ

主要居住地：銀河系／トランド区画／リュエイノ王国／リュエイノ
星系／リュエイノ

リュエイノ王国を中心として分布する種族。超能力を持つ。リュエイノ王国のもう一つの知的種族である。リュエイネとは昔から仲が良く、互い仲良く共存している。平均身長は232cmと大柄。魚類から進化したと思われる亜人族であり、全身は鉄色の鱗で覆われている。目は黄色である。かなりの筋肉質であるために身体は大きい。

〈パゾス〉

発祥地：銀河系／ルシュセス区画／パゾズ王国／パゾズ星系／パゾズd

主要居住地：銀河系／ルシュセス区画／パゾズ王国／パゾズ星系
パゾズ王国を中心として分布する種族。超能力は持たない。平均身長は人間よりも少し高い。爬虫類型の亜人族である種族であり、頭は蛙に少し似る。肌はカーキーグリーン色、目はオレンジ色である。筋肉質である。

〈ペサリュア〉

発祥地：銀河系／ガリュンド区画／ペサリュト王国／ペサリュト星系／ペサリュトc

主要居住地：銀河系／ガリュンド区画／ペサリュト王国／ペサリュト星系

ペサリュト王国を中心として分布する種族。超能力を持つ。平均身長は人間と同じである。イタチに少し似た亜人族であり、全身は黄土色の毛に覆われている。目は茶色である。尾を持つ。

〈ネビュレヴォ〉

発祥地：銀河系／ネビュレーノム区画（ネビュレーノム連邦帝国）／ネビュレーン帝国／ネビュレーン星系／ネビュレーンb

主要居住地：銀河系／ネビュレーノム区画（ネビュレーノム連邦帝国）／ネビュレーン帝国／ネビュレーン星系

ネビューレーン帝国を中心として分布する種族。超能力を持つ。古代種族、ニグプズによって生み出された種族（種族が息絶える前に生み出した。）が祖先。昆虫型の亜人族であり、目は黄緑色、殻は銀白色である。平均身長は人間とは変わらない。翅があり、飛行することが出来る。

人間よりも早くワープ航行を得ている為、古くから周囲の星系と星系連邦国家、ネビューレーノム連邦帝国（ネビューレーノム区画）を形成している。

<キキュムル>

発祥地：銀河系／ルシュセス区画／キキュムロ王国／キキュムロ星系／キキュムロド

主要居住地：銀河系／ルシュセス区画／キキュムロ王国／キキュムロ星系

キキュムロ王国を中心として分布する種族。超能力は持たない。平均身長は人間と同じ。鳥人型の亜人族である。全身は羽毛に覆われており、羽毛の色は白色かベージュ色である。嘴は長い。目は茶色である。翼は退化しているうえに腕となっているため、飛ぶ事は出来ない。

<ブラウォル>

発祥地：銀河系／ブリュティス区画／ブラウォレ王国／ブラウォレ星系／ブラウォレド

主要居住地：銀河系／ブリュティス区画／ブラウォレ王国／ブラウォレ星系

ブラウォレ王国を中心として分布する種族。超能力は持たない。平均身長は105cmと小柄。全身は一般的に、白に近い茶色の毛に覆われている。耳は大きく、独特な形をしている。目は茶色である。

<ゴゼガウーラオ>

発祥地：銀河系／カナージュ区画／ゴゼガウーラ皇国／ゴゼガウア星系／ゴゼガウーラb
主要居住地：銀河系／カナージュ区画／ゴゼガウーラ皇国／ゴゼガウーラ星系

ゴゼガウーラ皇国を中心として分布する種族。超能力を持つ。平均身長は人間と同じ。昆虫型の亜人族であり、その姿は歩行兵器のようである為、独特である。脚と腕が細いのが大きな特徴。殻は黒錆色、目は小さいが、黄色である。

<ミヌドウロス>

発祥地：銀河系／グリー・カ区画／ミノドウロソ帝国／ミノドウロソ星系／ミノドウロソc

主要居住地：銀河系／グリー・カ区画／ミノドウロソ帝国／ミノドウロソ星系

ミノドウロソ帝国を中心として分布する種族。超能力を持つ。平均身長は220cmと大柄。頭部は牛に少し似た亜人族であり、全身を覆う毛の色は黒色か灰色か茶色が一般的。かなりの筋肉質である。

<エクテュオ>

発祥地：小マゼラン雲／マガレイダ区画／エクテュイ王国／エクテュイ星系／エクテュイb

主要居住地：小マゼラン雲／マガレイダ区画／エクテュイ王国／エクテュイ星系

エクテュイ王国を中心として分布する種族。超能力を持つ。平均身長は人間と同じ。鳥人型の亜人族である。全身は羽毛に覆われており、羽毛の色はオレンジ色か茶色をベースとした模様柄である。嘴は短い。目は山吹色である。翼は退化している上に腕となつており、飛ぶことは出来ない。

＜ランビュシュ＞

発祥地：銀河系／バビランド区画／ランベーシャ王国／ランベーシャ星系／ランベーシャ b - 10

主要居住地：銀河系／バビランド区画／ランベーシャ王国／ランベシヤ星系

ランベーシャ王国を中心として分布する種族。超能力は持たない。平均身長は157cmと低い。全身は様々な褐色の毛に覆われており、姿はモルモットに少し似た獣人型の亜人族である。短い尾を持つ。

＜ナコアン＞

発祥地：銀河系／シャント区画／ナコオン皇国／ナコオン星系／ナコオン e

主要居住地：銀河系／シャント区画／ナコオン皇国／ナコオン星系ナコオン皇国を中心として分布する種族。超能力は持たない。平均身長は210cmと、人間よりも少し高い。イエティ型の亜人族で、全身は銀色の毛に覆われている。また、目の色は茶色である。

＜インギエーシー＞

発祥地：大マゼラン雲／インギエージャ区画（インギエージャ統合王国）／インギエージュ王国／インギエージュ星系／インギエージュ e

主要居住地：大マゼラン雲／インギエージャ区画（インギエージャ統合王国）／インギエージュ王国／インギエージュ星系

インギエージャ統合王国を中心として分布する種族。超能力を持つ。平均身長は人間とは変わらない。昆虫型の亜人族であり、目は黄銅色、殻は銅色である。平均身長は人間とは変わらない。翅があり、飛行することが出来る。

人間よりも早くワープ航行を得ている為、古くから周囲の星系と

星系連邦国家、インギエージャ統合王国（インギエージャ区画）を形成している。

＜ナラスフィエン＞

発祥地：銀河系／ナラスフィオア区画（ナラスフィオア星間帝国）／ナラスフィエン皇国／ラスフィエン星系／ナラスフィエン

主要居住地：銀河系／ナラスフィオア区画（ナラスフィオア星間帝国）／ナラスフィエン皇国／ナラスフィエン星系

ナラスフィエン皇国を中心として分布する種族。超能力を持つ。平均身長は240cmと、人間よりも少し高い。大型ネコ科動物のような肉食獣から進化した亜人族で、全身は一般的に金色系統の毛に覆われており、頭部は大型ネコ科動物に少し似る。目の色は琥珀色である。

人間よりも早くワープ航行を得ている為、古くから周囲の星系と星系連邦国家、ナラスフィオア区画（ナラスフィオア星間帝国）を形成している。

＜ボーラディヤ＞

発祥地：銀河系／アッシュユード区画／ボーラダコ王国／ボーラダコ星系／ボーラダコ

主要居住地：銀河系／アッシュユード区画／ボーラダコ王国／ボーラダコ星系

ボーラダヤ王国を中心として分布する種族。超能力は持たない。平均身長は121cmと小柄。全身は金色系統の毛に覆われており、姿は兎に少し似た亜人族である。大きな特徴は、耳が長い点である。耳は長く、斜め上に向いている。

＜ダーリックィア－＞

発祥地：銀河系／ゼヌジヴァシオ区画（ゼヌジヴァシオ連合帝国）／ダーリックィア－王国／ダーリックィア－星系／ダーリックィア－b-7

主要居住地：銀河系／ゼヌジヴァシオ区画（ゼヌジヴァシオ連合帝国）／ダーリツコア－王国／ダーリツコア－星系

ダーリツコア－王国を中心として分布する種族。超能力は持たない。平均身長は102cmと小柄。小動物に少し似た亜人族であり、全身は、黒鉄色の鋭い毛に覆われている。また、小さい物の歯や爪はとても鋭く、かなり獰猛である。その為、彼らはやがて惑星、そして星系の中心種族となつた。

＜イヤルメ＞

発祥地：銀河系／ゼヌジヴァシオ区画（ゼヌジヴァシオ連合帝国）／ダーリツコア－王国／ダーリツコア－星系／ダーリツコア－b-7
主要居住地：銀河系／ゼヌジヴァシオ区画（ゼヌジヴァシオ連合帝国）／ダーリツコア－王国／ダーリツコア－星系

ダーリツコア－王国を中心として分布する、ダーリツコア－王国のもう一つの知的種族。超能力は持たない。平均身長は114cmと小柄。小猿に少し似た感じの亜人族であり、全身は栗色の毛に覆われている。ダーリツキア－とは同じ衛星発祥。

＜サティイフェオ＞

発祥地：銀河系／ケルマノス区画（ケルマノス星間皇国）／サティイフェオ皇国／サティイフェオ星系／サティイフェオ

主要居住地：銀河系／ケルマノス区画（ケルマノス星間皇国）／サティイフェオ皇国／サティイフェオ星系

サティイフェオ皇国を中心として分布する種族。超能力を持つ。平均身長は240cmと人間よりも少し大柄。神獣を思わすような幻想的な姿の亜人族であり、羊に少し似る。独特な形の角が生えている。全身は一般的に白金色が一般的の毛に覆われている。目の色は茶色が一般的である。

＜ホウエー＞

発祥地：銀河系／ゼヌジヴァシオ区画（ゼヌジヴァシオ連合帝国）

/ ホワ皇国／ホワ星系／ホワd

主要居住地：銀河系／ゼヌジヴァシオ区画（ゼヌジヴァシオ連合帝国）／ホワ皇国／ホワ星系

ホワ皇国を中心として分布する種族。超能力は持たない。平均身長は390cmと人間よりも大柄。獰猛な大型の亜人族であり、巨人を思わず。しかし、こちらは爬虫類から進化している。肌の色はカーキー色、目は茶色が一般的である。

＜ゼナンエ＞

発祥地：銀河系／ゼヌジヴァシオ区画（ゼヌジヴァシオ連合帝国）／ゼナンア王国／ゼナンア星系／ゼナンアb

主要居住地：銀河系／ゼヌジヴァシオ区画（ゼヌジヴァシオ連合帝国）／ゼナンア王国／ゼナンア星系

ゼナンア王国を中心として分布する種族。超能力を持つ。平均身長は人間と同じ。鳥人型の亜人族。全身は一般的に漆黒色の羽毛に覆われている。目はダークグレーである。翼は退化している上に腕となつており、飛ぶことができない。

＜デマンデポ＞

発祥地：銀河系／ゼヌジヴァシオ区画（ゼヌジヴァシオ連合帝国）／デマンデピ王国／デマンデピ星系／デマンデピc

主要居住地：銀河系／ゼヌジヴァシオ区画（ゼヌジヴァシオ連合帝国）／デマンデピ王国／デマンデピ星系

デマンデピ王国を中心として分布する種族。超能力は持たない。平均身長は155cmと人間よりも小柄。キルニアに似た感じの亜人族であり、全身は一般的に砂色の短い毛に覆われている。耳はたれています。目は琥珀色である。長い尾をもつ。

＜マバーラン＞

発祥地：銀河系／カナージュ区画／マバーライ王国／マバーライ星系／マバーライ c

主要居住地：銀河系／カナージュ区画／マバーライ王国／マバーライ星系

マバーライ王国を中心として分布する種族。超能力は持たない。平均身長は260cmと人間よりも少し大柄。鳥人型の亜人族であり、全身は茶色系の褐色の模様毛に覆われている。少しづんぐりをしているのが大きな特徴。目は黄色である。翼は退化しているために飛ぶことは出来ない。しかし、相当な筋肉質である。

＜ドノンラ＞

発祥地：銀河系／ソディバエド区画（ソディバエド連邦王国）／ドノンレ王国／ドノンレ星系／ドノンレ d

主要居住地：銀河系／ソディバエド区画（ソディバエド連邦王国）／ドノンレ王国／ドノンレ星系

ドノンレ王国を中心として分布する種族。超能力は持たない。平均身長は2mと人間よりも少し大柄。ずんぐりとした体格で相当な筋肉質の亜人族である。姿は熊などに少し似る。全身は灰色の毛に覆われている。目は茶色である。

＜テーチュイ＞

発祥地：銀河系／ソディバエド区画（ソディバエド連邦王国）／テーチュオ王国／テーチュオ星系／テーチュオ d - 1 2

主要居住地：銀河系／ソディバエド区画（ソディバエド連邦王国）／テーチュオ王国／テーチュオ星系／テーチュオ d - 1 2

テーチュオ王国を中心として分布する種族。超能力を持つ。平均身長は130cmと人間よりも小柄。ずんぐりとしている上に全身が長い褐色の毛に覆われた神秘的な姿の亜人族である。目はグレーである。

<コパルキア>

発祥地：銀河系／ウイノデイエシア区画（ウイノデイエシア星間王国）／コパルキレ王国／コパルキレ星系／コパルキレ

主要居住地：銀河系／ウイノデイエシア区画（ウイノデイエシア星間王国）／コパルキレ王国／コパルキレ星系

コパルキレ王国を中心として分布する種族。超能力を持つ。平均身長は205cmと人間よりも少し大柄。甲殻生物から進化したと思われる亜人族であり、全身は焼鉄色の甲殻に覆われている。目は茶色である。

<モルロダーノ>

発祥地：銀河系／ネビュレーノム区画（ネビュレーノム連邦帝国）／モルロデ帝国／モルロデ星系／モルロデ

主要居住地：銀河系／ネビュレーノム区画（ネビュレーノム連邦帝国）／モルロデ帝国／モルロデ星系

モルロデ帝国を中心として分布する種族。超能力を持つ。昆虫型の亜人族であり、平均身長は人間とは変わらない。背中には蛾の翅に似た翅があり、非行が出来る。殻と肌の色は黄銅色、目は赤である。

<ガヌビュロダーノ>

発祥地：銀河系／ナラスフィオア区画（ナラスフィオア星間帝国）／ガヌビュロド皇国／ガヌビュロド星系／ガヌビュロド e - 13

主要居住地：銀河系／ナラスフィオア区画（ナラスフィオア星間帝国）／ガヌビュロド皇国／ガヌビュロド星系

ガヌビュロ皇国を中心として分布する種族。超能力は持たない。大型の亜人族であり平均身長は240cmと大柄。肌はグレー系統、目は茶色である。サイなどのような大型のほ乳類などのような生物から進化した為に、それらの生物に少し似る。角が数本ある。それに、獰猛である。

<ドムキュラズ>

発祥地：銀河系／ネビュレー／ノム区画（ネビュレー／ノム連邦帝国）
／ドムキュラズ皇国／ドムキュラズ星系／ドムキュラズ
主要居住地：銀河系／ネビュレー／ノム区画（ネビュレー／ノム連邦帝
国）／ドムキュラズ皇国／ドムキュラズ星系／ドムキュラズ
ドムキュラズ皇国を中心として分布する種族。超能力を持つ。平
均身長は200cmと人間よりも少し大柄。蜘蛛のような生命体か
ら進化したと思われている昆虫型の亜人族である。殻や肌の色は黒・
ダークブラウン・エメラルドグリーンなど様々。毒を持つ。目の色
はエメラルドグリーンである。

<ウイオスパ>

発祥地：銀河系／クトウタスノ区画（クトウタスノ連邦帝国）／ウ
イオスパ皇国／ウイオスパ星系／ウイオスパ
主要居住地：銀河系／クトウタスノ区画（クトウタスノ連邦帝国）
／ウイオスパ皇国／ウイオスパ星系
ウイオスパ皇国を中心として分布する種族。超能力を持つ。平均
身長は134cmと低い。昆虫型の亜人族である。殻や肌は白、目
は水色と、神秘さを感じる姿である。翅があり、飛行が可能。

<ソースコラー>

発祥地：銀河系／ソースコラージヤ区画（ソースコラージヤ連邦帝
国）／ソースコラーダ帝国／ソースコラーダ星系／ソースコラーダ
主要居住地：銀河系／ソースコラージヤ区画（ソースコラージヤ連
邦帝国）／ソースコラーダ帝国／ソースコラーダ星系
ソースコラーダ帝国を中心として分布する種族。超能力を持つ。
平均身長は250cmと人間よりも大柄。サソリのような甲殻生物
から進化したと思われる亜人族であり、全身は一般的に、赤みがか
つた黒の甲殻に覆われている。甲殻は環境によって色が変わること

がある。尾があり、その先には毒針がある。目は赤色である。

人間よりも早くワープ航行を得るために、古くから周囲近くの星系と星間連邦国家、ソースコラージャ帝国（ソースコラージャ区画）を形成している。

＜キポーク＞

発祥地：大マゼラン雲／インギエージヤ区画（インギエージヤ統合王国）／キポーク王国／キポーク星系／キポーク

主要居住地：大マゼラン雲／インギエージヤ区画（インギエージヤ統合王国）／キポーク王国／キポーク星系

キポーク王国を中心として分布する種族。超能力は持たない。昆虫型の亜人族である。身体が全体的に細いのが大きな特徴。平均身長は200cmと人間よりも大柄。肌の色・殻の色は黒であり、目は緑である。

＜イラルベガ＞

発祥地：大マゼラン雲／インギエージヤ区画（インギエージヤ統合王国）／イラルベゴ皇国／イラルベゴ星系／イラルベゴ

主要居住地：大マゼラン雲／インギエージヤ区画（インギエージヤ統合王国）／イラルベゴ皇国／イラルベゴ星系

イラルベゴ皇国を中心として分布する種族。超能力を持つ。大型の猿類に少し似た亜人族である。身長は270cmと人間よりも大柄。全身は白・黒・灰色をベースとした毛に覆われている。目の色は茶色である。かなりの筋肉質かつ獰猛。

＜ネービリマ＞

発祥地：大マゼラン雲／クアレピサク区画（クアレピサク連合王国）／ネービリム王国／ネービリム星系／ネービリム

主要居住地：大マゼラン雲／クアレピサク区画（クアレピサク連合王国）／ネービリム王国／ネービリム星系

ネービリム王国を中心として分布する種族。超能力は持たない。ムササビに少し似た亜人族であり、全身は灰色系統の毛に覆われている。目の色は茶色である。平均身長は150cmと小柄。尾を持つ。

〈マーラン〉

発祥地：銀河系／ヒランディ区画／マーランワ皇国／ワーランワ星系／マーランワ

主要居住地：銀河系／ヒランディ区画／マーランワ皇国／ワーランワ星系

マーランワ皇国を中心として分布する種族。超能力を持つ。平均身長は194cmと少し。大型の猫科動物に少し似た亜人族であり、全身は赤と黒の毛に覆われている。また、大型の猫科動物などのような動物から進化したと思われている。目の色は琥珀色である。

〈アヌバリュダ〉

発祥地：銀河系／エジュア区画／アヌバリュデ皇国／アヌバリュデ星系／アヌバリュデ

主要居住地：銀河系／エジュア区画／アヌバリュデ皇国／アヌバリュデ星系

アヌバリュデ皇国を中心として分布する種族。超能力を持つ。平均身長は人間と同じ。犬に少し似た亜人族であり、全身は青や赤、あるいはその間の色の暗色系統の毛に覆われている。また、大型の犬科動物などのような動物から進化したと思われている。目の色は黄色である。

〈ホルサリズ〉

発祥地：銀河系／エジュア区画／ホルサリザ皇国／ホルサリザ星系／ボルサリザ

主要居住地：銀河系／エジュア区画／ホルサリザ皇国／ホルサリ

ザ星系

ホルサリザ皇国を中心として分布する種族。超能力を持つ。平均身長は人間と同じ。鳥人型の亜人族であり、全身は灰色や黒の羽毛に覆われている。姿は隼に少し似る。翼は腕となっているために退化しており、飛ぶ事は出来ない。目は山吹色である。

＜デルリダ＞

発祥地：銀河系／ヴェドウルデラ区画（ヴェドウルデラ星間帝国）
／デルリデ・ギーンバヅ連邦／デルリデ・ギーンバヅ星系／デルリデ
主要居住地：銀河系／ヴェドウルデラ区画（ヴェドウルデラ星間帝
国）／デルリデ・ギーンバヅ連邦／デルリデ・ギーンバヅ星系
デルリデ・ギーンバヅ連邦を中心として分布する種族。超能力は
持たない。双子惑星、デルリデとギーンバヅのデルリデの方が発祥
の亜人族。爬虫類型の亜人族であり、肌の色は青緑色、目は茶色で
ある。平均身長は202cmと人間よりも少し大柄。最大の特徴は、
肌の色を周囲の背景などの色に合わせて変化できることである。

＜ギーンバザ＞

発祥地：銀河系／ヴェドウルデラ区画（ヴェドウルデラ星間帝国）
／デルリデ・ギーンバヅ連邦／デルリデ・ギーンバヅ星系／ギーン
バヅ

主要居住地：銀河系／ヴェドウルデラ区画（ヴェドウルデラ星間帝
国）／デルリデ・ギーンバヅ連邦／デルリデ・ギーンバヅ星系
デルリデ・ギーンバヅ連邦を中心として分布する種族。超能力は
持たない。双子惑星、デルリデとギーンバヅのギーンバヅの方が発
祥の亜人族。昆虫型の亜人族であり、姿は蜂に少し似る。平均身長
は170cm。目は赤、肌や殻は主に銅色である。翅があり、非行
が可能。

＜フルメシュカ＞

発祥地：銀河系／アビュシス区画／フルメシュク星系／フルメシュク星系／フルメシュク星系

主要居住地：銀河系／アビュシス区画／フルメシュク星国／フルメシュク星系

フルメシュク星を中心として分布する種族。超能力を持つ。鳥人型の亜人族であり、平均身長は人間と同じ。全身は一般的に、紫系統の羽毛に覆われている。嘴は長い。目はトパーズ色である。翼は腕となつて退化している為に、飛行は出来ない。

＜アマラヒュガエ＞

発祥地：小マゼラン雲／デュサオサス区画（デュサオサス連合帝国）／アマラヒュガオ王国／アマラヒュガオ星系／アマラヒュガオd
主要居住地：小マゼラン雲／デュサオサス区画（デュサオサス連合帝国）／アマラヒュガオ王国／アマラヒュガオ星系

アマラヒュガオ王国を中心として分布する種族。超能力を持つ。熊のような肉食獣から進化した亜人族であり、平均身長は300cmと人間よりも大柄。全身は一般的に赤茶色の毛に覆われている。相当な筋肉質である。目の色は茶色である。

＜シビュゴ＞

発祥地：銀河系／イステイド区画／シビュグ星系／シビュグb

主要居住地：銀河系／イステイド区画／シビュグ星国／シビュグ星系
シビュグ星系を中心として分布する種族。超能力は持たない。ケイ素質の生物である。甲殻類を思わせる程の姿の、殻などが大きな亜人族であり、平均身長は240cmと大柄。全身は銅色の殻や皮膚に覆われている。目の色は黄色である。

今は亡き、かつて遙か昔に存在していた種族。

<スノツフォース>

最初に銀河系全域を制した種族。超暦前1200万年遙か昔に栄え始め、後に星系外へと進出して銀河系全域を更にその後に統治した。超能力を持つていた。

彼らの発祥惑星とその星系は既に消滅した為（恒星の質量が大きかつたために、超新星爆発としての終焉でブラックホールとなつた為）、もう無い。しかし、各星系国家の内、いくつかの国家の主要惑星などでは、その種族の化石や遺跡や遺産が僅かだけ残っている。また宇宙空間などでは、彼らの宇宙艦船や戦闘機の残骸などもいくつか発見されている。寿命が無く、肉体が永遠に保つ限り永久に生きる事ができていた。それに、種族そのものが神々と言うべき存在であった。それに、発祥した惑星の為か、彼らの暦の1年は、地球暦にすると100年以上もあつた。

そんな種族であったスノツフォースであるが、ある時に種族は分裂した。墮落した種族がスヴォアスノツフォース（スヴォアはスノツフォース語で闇）、サフェアスノツフォースと対立するスノツフォース（サフェアはスノツフォース語で光）、そして、それとは別に中道立場に立つた普通のスノツフォースの3つに分裂したのである。よつて、彼らによる銀河系国家も3つに分裂した。

スヴォアスノツフォースの最高指導者であったのは、大超能力師であるコラフジエドであった。かつて彼は、優秀かつ超強力な超能力の持ち主であった。

スヴォアスノツフォースはコラフジエドの主な指導下で、サフェアスノツフォースとスノツフォースを破滅しようと企んだのであった。スヴォアスノツフォースは、オヴァロイノと彼らが住む世界、冥界を創り上げて、力を一層強化した。これにより、銀河系全域は恐怖と闇に染められてしまった。

それに対抗してサフェアスノツフォースは、レフェライノと彼ら

が住む世界、聖界を創り上げた。

コラフジエドは一度倒されて死んだが、超強力な超能力を持つ靈魂だけが残った。その為、再び復活し、銀河系全域を再び恐怖と闇染めたのである。それだけではなく、力は強大していた。

最終的には、スヴォアスノツフォースとサフェアスノツフォース、スノツフォースは、かつてない全面戦争へと突入した。その結果、スヴォアスノツフォース・サフェアスノツフォース・スノツフォースの全勢力は敗北し、後に衰退してしまつて滅んでしまつた。サフェアスノツフォース、スノツフォース、スヴォアスノツフォース達は肉体を失つた物の、サフェアスノツフォース達の靈は聖界、スノツフォース達の靈は実世界、スヴォアスノツフォース達の靈は冥界に留まつた。靈は未だに留まり続けており、留まつてゐるそれぞれの世界を見守り続けている。つまり彼らは、本当の神々と言える超常的な存在となつたのである。彼らの靈は、姿として現れる場合、レフェライノやオヴァロイノと同じくヴォーガノド体、あるいは通常の生物の姿として現れる。

彼らの時代は700万年以上も続いていた。

<ロヴァンド>

超暦前220万年前昔に栄え始めた種族。銀河系の一分の一を支配した。同時代に栄えたニグブズとは最初、対立する関係にあつた。彼らは息絶える前に、後のゼヌジヴォスとなる人工種族を創り出した。

<ニグブズ>

超暦前217万年前昔に栄えた種族。彼らは息絶える前に、後のネビュレヴォとなる人工種族を創り出した。

<ギエムガス>

超暦前214万年以上昔に栄え始めた種族。

＜シホーディア＞

超暦前110万年程昔に栄え始めた種族。

＜ガルグパサ＞

超暦前105万年程昔に栄え始めた種族。

『異世界の種族』

＜レフェライノ＞

聖界に住む。サフェアスノツフォースがオヴァロイノに対抗かつ自らの力を強化する為に、自ら創り出した超常生命体。いわゆる天使などである。オヴァロイノと同じく、身体はヴォーガノド体であり、ヒューマノイド型、獣型など多くの姿・形がある。

＜オヴァロイノ＞

冥界に住む。ヴォアスノツフォースが自らの力を一層強化する為に自ら創り出した超常生命体。いわゆる悪魔である。他にも、墮落したレフェライノからなる者もいる。身体はヴォーガノド体であり、ヒューマノイド型、獣型など多くの姿・形がある。

テクノロジー

《ワープ技術》

〈超空間通過ドライブ〉

超暦前3年（西暦2122年）に開発成功した星間ワープ技術。典型的なワープと同じ意味のように、出発地点と目的地点の間の空間を折り重ねて出発地点と目的地点をくつつけ、折り重ねた空間を目的地へと超高速で進む。このシステムの開発は太陽系外惑星移民開拓と超暦の曙となつた。

〈超空間超高速通信〉

超空間通過ドライブの技術による宇宙通信。何光年離れた惑星や船や艇との超高速通信が可能。

《機関》

〈レビテドライブ〉

疑似反重力による推進機関。

《科学》

〈ビーム〉

一般的的な光線ビーム。

〈粒子ビーム〉

一般的なビームよりも重い粒子によるビーム。主に、ハドロンな

どによる荷電粒子である。元素攻撃的である一般的なビームとは異なって物理攻撃的である上に、強力である。

<疑似ブラックホール爆弾>

疑似ブラックホールの爆弾。主に、隕石の破壊などに使われる。物体を塵一つも残さずにほぼ全て消滅させるのが最大の利点。

<フィールド>

エネルギーによる防御層。通常のタイプと反射タイプ（ミラータイプ）に分かれている。宇宙艦や宇宙戦闘機、軌道コロニーなどに使われている。色は半透明か透明であり、ステルス性も持つ。

通常のタイプは、ビームなどを含む元素攻撃や放射能、流星や隕石や物理攻撃などを遮断する。反射タイプは、これに元素攻撃などの反射が加えられている。

通常タイプ・反射タイプの欠点は、共に耐久性がある事、疑似ブラックホール爆弾などの疑似ブラックホール・重力攻撃を完全に防ぐことができない事である。疑似ブラックホール・重力攻撃は、歪みで破つてしまう。だが、多少は和らげる。

またフィールドは、剣や刀・鈍器などの武器に使われている（虚空タイプ以外）事も多く、威力を増大させる。（反射タイプが使用されている。）

<シールド>

エネルギーによる防御盾。フィールドと効果は同じであるが、“層”であるフィールドとは異なり、こちらは“盾”あるいは“結界”である。フィールドと同じく、色は半透明か透明でステルス性も持つ。

シールドは、盾のような形状から自身などの周囲を包む形状に可変する事ができる。こちらは主に兵士や歩行兵器など、自身が動く物に搭載されている。

また、フィールドにはない虚空タイプ（ヴォイドタイプ）がある。虚空タイプは、疑似ブロックホールの技術を使用した異空間層による物であり、ディメンジョンシールドとも呼ばれている。耐久性がある通常タイプと反射タイプとは違つて耐久性がない上に、あらゆる攻撃や全手段が無効（ほぼ全て吸収する）。もちろん疑似ブロックホール攻撃も無効である。

＜宇宙太陽光発電＞

各星系国家の電力の主な源となつてゐる発電システム。惑星の赤道上の静止軌道に置く宇宙太陽光発電軌道コロニーで、惑星の天候と関係なく太陽光を供給出来る。電気は波動状で惑星に送られる。全星系国家のエネルギーの殆どがこのシステムである。

『軌道コロニー』

各星系国家の惑星や衛星の赤道上の軌道上に置く宇宙要塞。“軌道の島”であり、惑星とは軌道エレベーターでリンクしている。コロニーは、静止軌道のコロニーと高軌道のコロニーのコロニーで構成される。種類は、軍基地である軍の物と惑星のコロニーである非軍の一般の物、宇宙太陽光発電の物の三種類がある。国家の主惑星の赤道上の軌道上には一般的に、数コロニーもの軌道コロニーが置かれている。4コロニーが軍事軌道コロニー、次の4コロニーが一般の軌道コロニー、最後の数コロニーが宇宙太陽光発電軌道コロニーである。軍の物と一般的の物の中には惑星と同じような環境が作られており、都市だけではなく、湖や川や森などもある。

＜軌道コロニー（一般的）＞

一般的の軌道コロニー。“惑星の島”かつ“軌道の楽園”であり、惑星と同じような環境と都市が造られている。また、惑星とは違つ

て低重力スポーツの試合場が多くあり、年間は低重力スポーツの大會が行われる。そのため、低重力スポーツはコロニー民に幅広く愛されている。

＜軍事軌道コロニー＞

軍の軌道コロニー。無数の砲などで武装されている。主に、惑星とその周囲を管理・防衛する。中にある都市は、軍人達等が暮らす居住街や軍人の為の娯楽施設などがある居住都市、軍学校や研究所が集結したアカデミー都市などである。他には工廠も置く。

＜宇宙太陽光発電軌道コロニー＞

宇宙太陽光発電の軌道コロニー。宇宙太陽光発電を行い、それによつて生み出されたエネルギーを惑星へと供給する。

『人工生命体』

人工の生命体。ホムンクルスとも呼ばれる。主に超能力を駆使する高度な生命体である。

＜ヴォーディアン＞

レフエライノやオヴァロイノと同じく、ヴォーガノド体の超常な人工生命体。主に超能力師によつて生み出され、召喚獣や兵器などとして使用されている。召喚獣としての場合は、普段は異空間に収納するが、使用する時に異空間から召喚する。レフエライノやオヴァロイノと同じく、獣型、ヒューマノイド型など、様々な姿形がある。更にその中には、可変する物もある。

『武器』

<カイサーブル>

粒子や光ビームなどの銃と、片刃の刀が複合した武器。機動性が高い為、軍隊の主要武器となっている。略で、SBと書く。

<光弾線機関砲／銃>

光弾線を用いた機関砲／銃。基本的に光弾線一本一本は、光ビームよりも威力が低い。

<光ビーム砲／銃>

光ビームを用いた砲／銃。一般的には一直線状一本の光線だけではなく、長い光弾線形状（ライフル）としても使い分けることができる。基本的に一本一本は光弾線機関砲／銃の光弾線よりも威力が高い。兵士用のカイサーブル等はこれを使用している。

『メカニック』

<カイスフィード>

飛行戦闘機と人型戦闘機の一形態に可変する宇宙戦闘機。Star Fighterを略してカイスフィードと呼ばれる。更に略すと、SFと呼ぶ。宇宙戦闘機・大気圏内戦闘機・地上歩行兵機などとしての役割を持つため、機動性が高い。

機体のOSはウパノクスであり、人型戦闘機の時は、操縦者の脳を機体の脳とほぼ完全にシンクロさせる。それ以外の時は、少しだけシンクロさせる。

<レビテカー>

レビテドライブを使用した乗り物。銀河系とマゼラン雲のほぼ全の民達に使用されている一般的かつ汎用的な乗り物である。主に地表（主に道路）から浮いて走行する。

様々なデザインの物が作られている、エネルギー源は電気（蓄電池を搭載）するために充電が必要。電気は、都市や町などの所々にあるエレクステーションや自宅などで供給する。

◀レビテポッド▶

レビテドライブを使用した乗り物。レビテカーと同じく銀河系とマゼラン雲のほぼ全国では一般的・汎用的に使用されている。こちらの方はどうちらかと言えば空中飛行向けである。用途は主にシティタクシー、シティバス、貨物輸送ポッド、飛行船など。

エネルギー源はいずれも電気である。レビテカーほどの大規模度あるシティタクシー、シティバス、貨物輸送ポッドは、レビテカーと同じく蓄電池搭載なので、電気を都市や町などの所々にあるエクステーションなどで供給できる。

◀レビテボード▶

レビテドライブを使用した遊具。子供から大人まで、昔から幅広く愛されている。主に地表（主に道路）から少し浮いて走行、あるいは空中を飛び舞う。

様々なデザインや大きさの物が作られている。小さい物の、エネルギー源はレビテカーなどと同じく電気（小型の蓄電池を搭載）であるために充電が必要である。電気は、都市や町などの所々にあるエレクステーションや自宅などで簡単に供給する。

また、娯楽として、レビテボードを使った大会が、多くの国家内で盛んに行われている。

『情報システム』

◀ウパノクス▶

操縦者の頭脳と兵機などの頭脳をアクセス（シンクロ）させるこ

とによるオペレーションシステム。主に、カイスフィードに搭載されている。

『その他』

＜疑似重力装置＞

軌道ローラー や 宇宙艦などに搭載されている人工疑似重力の装置。力を調整する事も可能。

＜超核兵器＞

かつて、遙か昔の旧文明時代の最末期にあつた人類の旧文明と地球での最終戦争である炎界の一月に使われた熱核兵器。それ以前に使われていた熱核兵器の威力を遥かに超え、3000平方kmの範囲を粉々に破壊し、焼き尽くす絶大な破壊力を持つ。炎界の一月では、地球全土を一ヶ月で焼き滅ぼし、旧文明の全文明と全文化を崩壊・壊滅させたのである。

出来事・事件・戦争

『旧文明時代』

「新東西冷戦」

期間：西暦2015年2月23日～西暦2055年9月17日

対立勢力：北大西洋国家連合側 vs 人民國家統合連邦側

舞台：地球

勝利：-

敗北：-

かつて西暦20世紀後半、地球ではアメリカを中心とする資本主義勢力とソビエトを中心とする社会主義勢力の二大勢力による対立、東西冷戦という激動な時代があった。

その対立は西暦20世紀後半に終息した。

しかし西暦21世紀初等、資本主義勢力の中心であつたアメリカと社会主義勢力の中心であつた旧ソビエトのロシアとの関係には歪みが生じ始めた。

西暦2015年にロシアは、かつてソビエトを構成していた国家のいくつかと中国や北朝鮮などと共に人民國家統合連邦といふかつてのソビエトよりも巨大な社会主義国家を結成した。

アメリカはそれに対抗し、カナダや歐州諸国などと共に北大西洋国家連合という巨大な資本主義国家を結成した。

その後、世界中の国家はそれぞれの連合国家に従つて行き、人類は、北大西洋国家連合側と人民國家統合連邦側の二つに分裂したのである。

その後、北大西洋国家連合側の勢力と人民國家統合連邦側の勢力の二大勢力による睨み合いの時代、新東西冷戦が半世紀程続いたのである。

それに新東西冷戦中にはいくつかの国家が資本主義国家と社会主

義国家の二つに分裂していった。

<カフカス事変>

期間：西暦2055年9月18日～9月30日

対立勢力：北大西洋国家連合／グルジア共和国／カフカス地方解放戦線 v.s 人民国家統合連邦／南オセチア共和国／アブハジア共和国／アジャール共和国

舞台：カフカス地方

勝利：人民国家統合連邦／南オセチア共和国／アブハジア共和国／アジャール共和国

敗北：北大西洋国家連合／グルジア共和国／カフカス地方解放戦線
北大西洋国家連合と人民国家統合連邦が最大の対立の場であつたカフカス地方で起こした事変。

この事変をきっかけに、北大西洋国家連合側の勢力と人民国家統合連邦側の勢力は睨み合いから本格的な武力戦争（全面核戦争）へと突入したのである。

<炎界の一月>

期間：西暦2055年10月1日～10月31日

対立勢力：北大西洋国家連合側 v.s 人民国家統合連邦側

舞台：地球

勝利：-

敗北：両勢力敗北

カフカス事変をきっかけに始まつた世界大戦及び人類の地球と旧文明での最終戦争。

カフカス事変により、北大西洋国家連合側の勢力と人民国家統合連邦側の勢力は睨み合いから本格的な武力戦争（全面核戦争）へと突入した。

今までの熱核兵器の威力を遥かに超える超核兵器を主力兵器として大量に使つた結果、地球全土はたつたの一ヶ月で焦土へと変わり、

全國家・全文明・全文化・全秩序は崩壊・壊滅した。更には、無数の生命体と人間が死滅したのである。

その後地球は、核の冬などを始めとして環境が急激に悪化し、人類と共に破滅の危機へと追い込まれたのである。

その後50年間、地球は無政府状態が続いた。

『超暦時代』

『ルエンジス大戦』

期間：超暦14986年6月20日～超暦14988年10月8日

対立勢力：ルエンジス帝国 vs

舞台：銀河系・マゼラン雲

勝利：

敗北：ルエンジス帝国

超暦14981年、銀河系全域とマゼラン雲全域を超暦1378年から1200年間に渡つて統治し続けてきたルエンジス帝国は、当年から統治力を次第に失つてきていた。

用語

＜超暦＞

人類が旧文明時代の末期、西暦2055年に発祥地である地球で起こした旧文明と地球の最終戦争、”炎界の一月”で地球全土を焼き滅ぼした事によって、地球と共に破滅の危機に追い込まれたのをきっかけに、その70年後に太陽系外惑星という新たなる大地を求めて太陽系外惑星移民開拓で宇宙へと進出した年を紀元とする暦。つまり、超暦元年＝西暦2125年である。

＜旧文明＞

人類がかつて超暦以前に発祥地である地球だけで営んでいた文明を指す。その文明の時代は、”旧文明時代”と言う。旧文明時代は超暦前時代と言う事もある。

＜グレード＞

銀河系全域とマゼラン雲全域で使用されている共通通貨。略でGdと書く。

＜ローカルエクスプレス＞

一惑星の一地域内の市町村を結ぶ列車。

＜メインエクスプレス＞

一惑星の地域と地域を結ぶ列車。

＜ローニー エクスプレス＞

軌道ローニーなどの中を結ぶ列車。

＜サテライトエクスプレス＞

衛星などの中を結ぶ列車。

< カイと読む。いくつかの機能や形態などが合わせられている、あるいはそれらに可変する物などにつけられる記号。（いくつかの物が交わっている一つの物という事を表す。）

<スノツフオース語>

古代種族、スノツフオースの言語。

<ヴォーガノド体>

レフエライノ、オヴァロイノ、ヴォーディアンなど超常体の身体。超高度な機械の身体をした機械生命体である。しかし、主にエネルギーなどで生きている一般的な機械とは違つて、超常な生命力で生きていく。

<サイディメンジョン>

超能力者なら誰でも持つてはいる自身の超能力の異空間。広さは分からぬが、物を収納する事、そこから召喚する事ができる。

地理・区画

《区画》

セクターとも呼ばれる。いわゆる地域である。区画の数は、銀河系が40、大マゼラン雲が5、小マゼラン雲が2と、総計47もある。ガイアシア帝国だけはどの区画にも入っていない。区画は、人間によつて定められた人間の国家がほとんどの物と、異種族の星系連邦（その種族による星間連邦国家）の2種類に分かれている。異種族の星系連邦による物は超歴前古くからある。その理由は、その種族が人間よりも早くワープ航行を得てゐるからである。

《銀河系》 計 ケ国

＜コーカス区画＞

国家は、人間の国家14ヶ国・非人間種族の国家2ヶ国の総計16ヶ国。

【国家】

「人間」
ディオシア
コルランド
ファーシダ
サラフト
ピテュート
アップサージュ
スリウム
アルカント
クターシュ
カルト・ジユ

ラジカンダ
ポント・ジユ
トラブジア
トリュダリア
「非人間種族」
ボウェンユ
モーン

ラジカンダ
ポント・ジユ
トラブジア
トリュダリア
「非人間種族」
ボウェンユ
モーン

＜ルシュセス区画＞

国家は、人間の国家15ヶ国、非人間種族の国家2ヶ国の総計1

7ヶ国。

【国家】

「人間」

キエフイス

オデュラシア

イティラス

ポロテイア

ヴォラジア

ドニエラス

ドンセス

クリュミド

ケルソネシア

パンチカピュス

アストリユス

フェオドス

エフパトウレス

ミンシード

レナージュ

「非人間種族」

キキュムロ

パゾズ

<ケルマノス区画（ケルマノス星間皇国）>

国家は、ケルマノの国家10ヶ国、非ケルマノ種族の国家1ヶ国
の総計11ヶ国

【国家】

「ケルマノ」

ケルマス

ファルレンド

セクリピア

クエウエーム

アーランビエ

エダンキア

ザウエンシエフオ

サージェミカ

ナワンドーイ

テウェンクア

「非ケルマノ」

サティフェオ

<カナージュ区画>

国家は、人間の国家15ヶ国、非人間種族の国家2ヶ国の総計17ヶ国。

【国家】

「人間」

エリュセス

ベスレージュ

ヨファード

アゼーダ

ヤブノス

ナービュラス
メギタス
ガジャリア
ベツリュシア
エイラス
リブノシス
テクオス
アロリュア
ベエリス
ケデュシア
「非人間種族」
ゴゼカウーア
マバーライ

＜ダキュセス区画＞

国家は、人間の国家16ヶ国、非人間種族の国家ヶ国の総計ヶ国。

【国家】

「人間」

ルエンズ

ルセーシュ

アイゼシア

アルバイヤ

シビウジア

エステラジア

モンタノス

クルジユス

ショプラス

ソフィシア

スタザシア

セゲビア

セーナス
ゾンバージュ
ブダパス
ヴァルノス
「非人間」
エジエルス

ドノンレ
「非ソディビオ種族」

<ソディバエド王国（ソディバエド連邦王国）>

国家は、ソディビオの国家16ヶ国、非ソディビオの国家2ヶ国
の総計18ヶ国

【国家】

「ソディビオ」
ケンジエチ
チュデビレン
ウユングラー
トウーツーフア
ハトウエブレン
ターックーフア
ラカンシカダ
ツアンヂュネン
ジエムンビエ
アプライジエ
エヅンヂュノ
ハーギヤセム
シーライエビ
クウェンヒュデ
サルバルダエ
レジュピシブ
ドノンレ

テーチュオ

＜トランド区画＞

国家は、人間の国家15ヶ国、非人間の国家ヶ国の総計ヶ国。

【国家】

「人間」

マキュジス
ヴェルギード

ペラルダ
イリュンダ

ドウラジア
プロンジス

スタランジア
コモデユス

クニジア
コペリア

ザグライド
ツエリード

ドウブラー・ジユ
ポドゴルド

リュブローダ
「非人間」

リュエイノ
112

＜ヒランディ区画＞

国家は、人間の国家16ヶ国、非人間種族の国家2ヶ国の総計1

8ヶ国。

【国家】

「人間」

ラジード
ベナラージュ
カーシャー
シユクユ
ポタナジア
ヴィラーグナ
アヴァージュ
アヒューラー^{アヒューラー}
カーンラー
シユクティイグ
コーシュダ
ヴァイシューダ
リュッジヤー^{リュッジヤー}
クシード
アンラージュ
マトウルド
「非人間種族」^{「非人間種族」}
ナグージュダ
マーランワ

<ナラスフィオア国画（ナラスフィオア星間帝国）>

国家は、ナラスフィエの国15ヶ国、非ナラスフィエの国家1ヶ国。
国の総計16ヶ国。

【国家】

「ナラスフィエ」
ナラスフィア
スフィーダノ
カスタンデノ
ヒリルオン
ムンリダグ

マクズ
ロウベズ
カルカンシダ
ホオジベズ
オムジシダ
ソビダイア
シードンノア
ヤダンディア
ネアーサタ
キタイア
「非ナラスフイエ」
ガヌビユロド

<ペルラス区画>

国家は、人間の国家15ヶ国、非人間種族の国家1ヶ国の総計16ヶ国。

【国家】

「人間」
エラード
イスフィード
スサリア
メデュラーナ
エクバルロ
ラゲア
アンスード
パルティード
カトンプロ
ペルランダ
ピエリジユ
ヒツサリア

クテシユ
タフティスア
スルタノア
「非人間種族」
ベトウルダ一

＜ネビュレーノム区画（ネビュレーノム連邦帝国）＞

国家は、ネビュレヴォの国家12ヶ国、非ネビュレヴォ種族の國家2ヶ国の総計14ヶ国。

【国家】

「ネビュレヴォ」
ネビュレー一
ザザヴェタル
マラーンイツ
ミダジエンベ
ユブンレーン
トウサルアヌ
ロエユーンエ
ウジエンビサ
アカルーシジ
ステシユリゴ
ダリングゴ
ヘルタレクジ
「非ネビュレヴォ」
モルロデ
ドムキユラゾ

＜アナドウス区画＞

国家は、人間の国家14ヶ国、非人間種族の国家1ヶ国の総計16ヶ国。

【国家】

「人間」
ビザントス
アンクリュ
シャンルージュ
エディルド

カイサリア
ケリブジユ
タルスセス
トラブジア
ペルガート
ヒエラーグ
ハツタジユ
ボアジリア
ネムルージュ
ヘラディア
「非人間種族」
キルニード

＜イステイド区画＞

国家は人間の国家15ヶ国、非人間種族の国家2ヶ国の総計17ヶ国。

【国家】

「人間」
アルミユト
タシユキア
カリュチス
ラホリユド
カンビュード
ビンキユス

マラカンディア

ブハリュ

ヒヴァシア

メルビア

クニヤゲスタ

ニシュリア

ウルゲリア

バクリア

「非人間種族」

ズユヒュ

シビュグ

＜ヴェドウルデラ国画（ヴェドウルデラ星間帝国）＞

国家は、ヴェドウルデの国家8ヶ国、非ヴェドウルデの国家1ヶ国
の総計9ヶ国である。

【国家】

「ヴェドウルデ」

ヴェドウルデリ

ラバルワダ

エーンジユブ

オシノモグダ

シャベド

モベージリ

ネルジエス

ナーメダ

「非ヴェドウルデ種族」

デルリデ・ギーンバヅ

＜シャント区画＞

国家は、人間の国家15ヶ国、非人間種族の国家2ヶ国の総計1

7ヶ国。

【国家】

「人間」

イザト

イシユト

ヒノト

コウト

シンラ

ルオシト

シージュ

インキュラ

ティンシャ

ヤント

ミージュ

タンジュ

ルーシュト

タンリュト

タイジュド

リーリュア

ボウト

「非人間種族」

フォグドウギア

ナユオン

1
2
3

<グリー力区画>

国家は、人間の国家11ヶ国、非人間種族の国家2ヶ国の総計13ヶ国。

【国家】

「人間」

アテシユ
コリュンド
テバジア
クノジア
マリード
ファイセス
ミュケンダ
ティランダ
カイセス
イラルス
ハニアス
「非人間種族」
ヌバイリア
ミヌドウロソ

<ヒスランダ区画>

国家は、人間の国家10ヶ国、非人間種族の国家ヶ国の総計ヶ国。

【国家】

「人間」

マイカーク

デニージュ

エンポリューダ

アリカーダ

ザグンドス

テッラーシュ

タラゴス

バルキス

タラベレス

「非人間種族」

ラシヨール

＜ガリュンド区画＞

国家は、人間の国家15ヶ国、非人間種族の国家ヶ国の総計ヶ国。

【国家】

「人間」

パリュンダ

アガティユ

マッシリユド

ニカイト

コロージュ

アルローダ

バトウルド

コンオード

メスリア

リモンド

ストラシア

ボルドシア

ブザンシア

ベジュラス

エクスアップト

＜ウイノディエシア区画（ウイノディエシア星間皇国）＞

国家は、ウイノディアの国家9ヶ国、非ウイノディアの国家2ヶ国
の総計11ヶ国である。

【国家】

「ウイノディア」

ペサリユト

「非人間種族」

ホルヴォ

ペサリユト

ウイノディエス
ナシユノルダ
ニシェービレ
サラノビエア
ジユレイエア
イラーンス
ロクレシド
ハノンデーオ
「非ウイノディア」
オーアンダス
コバルキレ

<ゴートス区画>

国家は、人間の国家16ヶ国、非人間種族の国家ヶ国の総計ヶ国

【国家】

「人間」
アヘージュ
クサンタス
アウガント
コンスセス
アグリユーダ
シユパイジユ
モグンティウラ
トレウエード
ゴブレジア
ザルトウード
リンクス
マインダス
ヴォジア
ワインデュス

バーディス
ヴィースベス
ウイーラス
「非人間種族」
ゴルグーク

＜ラティリス区画＞

国家は人間の国家14ヶ国、非人間種族の国家ヶ国の総計ヶ国。

【国家】

「人間」

ロージュ

ミランジユ

メディノンド

ラヴェージュ

アクイラス

トリュジア

ナポラシア

バーリュド

イギリシア

オスチア

ラヴェルス

ボロノス

ポンパジア

パエスチス

「非人間種族」

ハワングラ

＜ブリュティス区画＞

国家は、人間の国家10ヶ国、非人間種族の国家2ヶ国の総計12ヶ国。

【国家】

「人間」

ロンダード

イスカリア

ドゥムノジア

シリロージュ

エボリュージュ

デウォード

ダリュンド

オピュジア

カンビユリス

カレドウス

「非人間種族」

ビゾリ

ケシュンソ

＜ゼヌジヴァシオ区画（ゼヌジヴァシオ連合帝国）＞

国家は、ゼヌジヴォスの国家18ヶ国、非ゼヌジヴォスの国家4ヶ国の総計20ヶ国。

【国家】

「ゼヌジヴォス」

ゼヌジヴィアス

ワズ

ガヴァーンザ

ビュンヴェ

ヴァングゼ

ロオンフォ

ラマーシカ

バセ

ドドーゼカ

ヘルガデム
コジヤムワ
ヴェバルゲー^ウ
イー^ロ^ロ
レネンブジ
ザセ
ヌンビエ^ユ^ア
ヴァロウデマ
メリュベーワ
「非ゼヌジヴォス」
ダーリツコア^ー
ホワ
ゼナンニア
デマンデピ

<フェンガ区画>

国家は人間の国家17ヶ国、非人間種族の国家ヶ国の総計ヶ国である。

【国家】

「人間」
カルジス
キユレード
アボラセス
ティルジア
シドウス
ビュブリア
アラセス
イテュケス
ウォルビジア
エルジユード

ティパリア
タプシア
ジェミニニア
ティムガリア
レブティア
カデノア
ビブロス
「非人間種族」
マヴェーグダ

「非クトウタス」

ムクウェジサ
マメゼ
ノーンム

ヨラーモ
ヤディゼサ
ウエラエターデ
タゼビア
シハビエス
シリーギツ
バルディード
ネナフェル
ドゥルータ
クトウタシ
「クトウタス」

【国家】

<クトウタスノ国画（クトウタスノ連邦帝国）>
国家は、クトウタスの国家13ヶ国、非クトウタスの国家2ヶ国
の総計15ヶ国。

フィオスパ

＜アエジュア区画＞

国家は人間の国家14ヶ国、非人間種族の国家2ヶ国の総計16ヶ国。

【国家】

「人間」

ナウクリュス

トライアード

イスカラジア

フスタジア

ナバティード

ペトリュス

ウムアス

ジェラジア

メンハーリナ

ギジヤノア

サツキユーク

アマリユノ

カルナート

ルクソリア

「非人間種族」

アヌバリュデ

ホルサリザ

＜アッシュユード区画＞

国家は人間の国家14ヶ国、非人間種族の国家2ヶ国の総計16ヶ国。

【国家】

「人間」

アッシュラス
セレウインド
アパミューダ
ラタキユス
ニネージュ
ニムロード
テルサード
バルミユード
マリュタージュ
エブリュジュ
テルマリューダ
ダマシユキア
アリュパジュ
ボスラジア
ドウラエス
「非人間種族」
ベジエイロ
ボーラダユ

<バビランダ区画>

国家は人間の国家14ヶ国、非人間種族の国家ヶ国の総計ヶ国。

【国家】

「人間」
バビュセス
ウルラス
エリデュセス
ラガーシア
ウンミユド
ウバイジア
ウルキユード

イシユード
ラルセス
キシユージュ
アガジユド
アツカジア
ジエムドス
ナスリユス
「非人間種族」
イルダーケ
ランベシャ
ケ国。
【国家】
「人間」
メロアナ
アクスミア
ナパチア
ゴンド
ラリビユル
ハラリア
ディレード
アドウセス
ウイクーダ
ベルビス
メケリア
サノード
アデルア
「非人間種族」

＜アビュシス区画＞

国家は人間の国家13ヶ国、非人間種族の国家1ヶ国の総計14

フルメシユク

<ソースコラージャ区画（ソースコラージャ連邦帝国）>

国家は、ソースコラーの国家9ヶ国、非ソースコラー種族1ヶ国
の総計10ヶ国。

【国家】

「ソースコラー」

ソースコラーダ

アヴァシタサ

キスクムト

ガルシェラド

チルジアヌー

シワ

ヒブスレン

マタライゲ

ロティガーラーダ

ワーナブード

「非ソースコラー」

プロンウワ

『大マゼラン雲』

<スウォルド区画>

国家は、人間の国家11ヶ国、非人間種族の国家2ヶ国の総計1

3ヶ国

【国家】

「人間」

スウォニア

リンシユード

ウプリュズ
エレビア
マルーダ
ルーラス
ウメリュド
ヴェスチュード
サルスト
トランナード
ヴィスバ
「非人間種族」
タジヤーノス
ヨトウブルダ

ヨトウブルダ

ヴィスバ
「非人間種族」
タジヤーノス
ヨトウブルダ

「非人間種族」
タジヤーノス
ヨトウブルダ

「非人間種族」
タジヤーノス
ヨトウブルダ

<ヴァスド区画>

国家は、人間の国家11ヶ国、非人間種族の国家ヶ国の総計ヶ国。

【国家】

「人間」

エグリュヤ

ベルガント

スタヴェズ

オスリユード

トロンフト

ネスノス

スランフス

アレンディア

レヴァンジア

ボーダナ

「非人間種族」

オルングダ

<バルージュ区画>

国家は、人間の国家9ヶ国、非人間種族の国家1ヶ国の総計10ヶ国である。

【国家】

「人間」

リュグリア

ダウガンド

パネバト

カウノース

ビエニス

リパンタ

ハープス

タリュンラ

タルンド

「非人間種族」

セイリュフオ

<クアレピサク区画（クアレピサク連合王国）>

国家は、クアレピシの国家9ヶ国、非クアレピシ種族の国家1ヶ国の総計10ヶ国。

【国家】

「クアレピシ」

クアレピス

ハフピユス

ダリュマグ

ツワンリルア

キールエデ

ネマレノグ

ブオウレーグ

ロビレーテス

ゲートエズ
ドルタジユーブ
「非クアレピシ」
ネービリム

＜インギエーヴィ画（インギエーヴィ統合王国）＞

国家は、インギエーツの国家8ヶ国、非インギエーツ種族の国家2ヶ国の総計10ヶ国。

【国家】

「インギエーツ」
インギエージュ
タエナンアカ
ハーダセズ
デーサンカス
アタンリチ
カアンデンカス
マオシリパ
オスティジエ
「非インギエーツ種族」
キポーカ
イラルベゴ

『小マゼラン雲』

＜マガレイダ区画＞

国家は、人間の国家10ヶ国、非人間種族の国家3ヶ国の総計13ヶ国である。

【国家】
「人間」

タナノリュア
フィアノロンツ
マノカルダ
ジヤクビサ
バンディアス
メダネンス
スラバユジサ
パレニビス
サマリュジヤ
トーラナーデ
「非人間種族」
カプロイサ
ショナンディ
エクテュイ
<デュサオサス区画（デュサオサス連合帝国）>
国家は、デュオサシの国家9ヶ国、非デュオサオサ種族の国家1
ヶ国の総計10ヶ国である。

【国家】

「デュオサシ」
デュオサオサ
モナバルン
ハガントア
ワスヴェア
オラムマサ
レンクエンダ
ギーベラセ
ヤンハケズ
アウ
「非シユオシサ種族」

アマラヒュガオ

地理・世界

《実世界》

〈銀河系〉

直径8万～10万光年の棒渦巻銀河。ペルセウス腕・定規腕・白鳥腕・南十字腕・盾腕・竜骨腕・射手腕・オリオン腕の8本の腕に分かれている。大マゼラン雲と小マゼラン雲の二つの伴銀河を持つ。

〈マゼラン雲〉

銀河系の伴銀河。大と小の二つがある。マゼランの名は、旧文明時代の地球上にいた航海家、フェルディナンド・マゼランにちなむ。

【大マゼラン雲】

直径3万光年の棒渦巻銀河。銀河系からは10数万光年離れている。

【小マゼラン雲】

直径1・5万光年の不規則銀河。銀河系からは10数万光年離れている。

《異世界》

〈聖界〉

遙か昔のスノツフォースの時代、サフェアスノツフォースが創り出した異世界。サフェアスノツフォースの靈達、レフェライノ達、強い善意を持つ靈達の世界。

<冥界>

遙か昔のスノツフオースの時代、スヴォアスノツフオースが創り出した異世界。スヴォアスノツフオースの靈達、オヴァロイノ達、墮落した靈達の世界。

PDF小説ネット発足にあたって

PDF小説ネット（現、タテ書き小説ネット）は2007年、ルビ対応の縦書き小説をインターネット上で配布するという目的の基、小説家になろうの子サイトとして誕生しました。ケータイ小説が流行し、最近では横書きの書籍も誕生しており、既存書籍の電子出版など一部を除きインターネット関連＝横書きという考えが定着しようとしています。そんな中、誰もが簡単にPDF形式の小説を作成、公開できるようにしたのがこのPDF小説ネットです。インターネット発の縦書き小説を思う存分、堪能してください。

この小説の詳細については以下のURLをご覧ください。
<http://ncode.syosetu.com/n2498v/>

GALACTIC YANAシリーズの共通の設定資料

2011年11月21日11時13分発行